

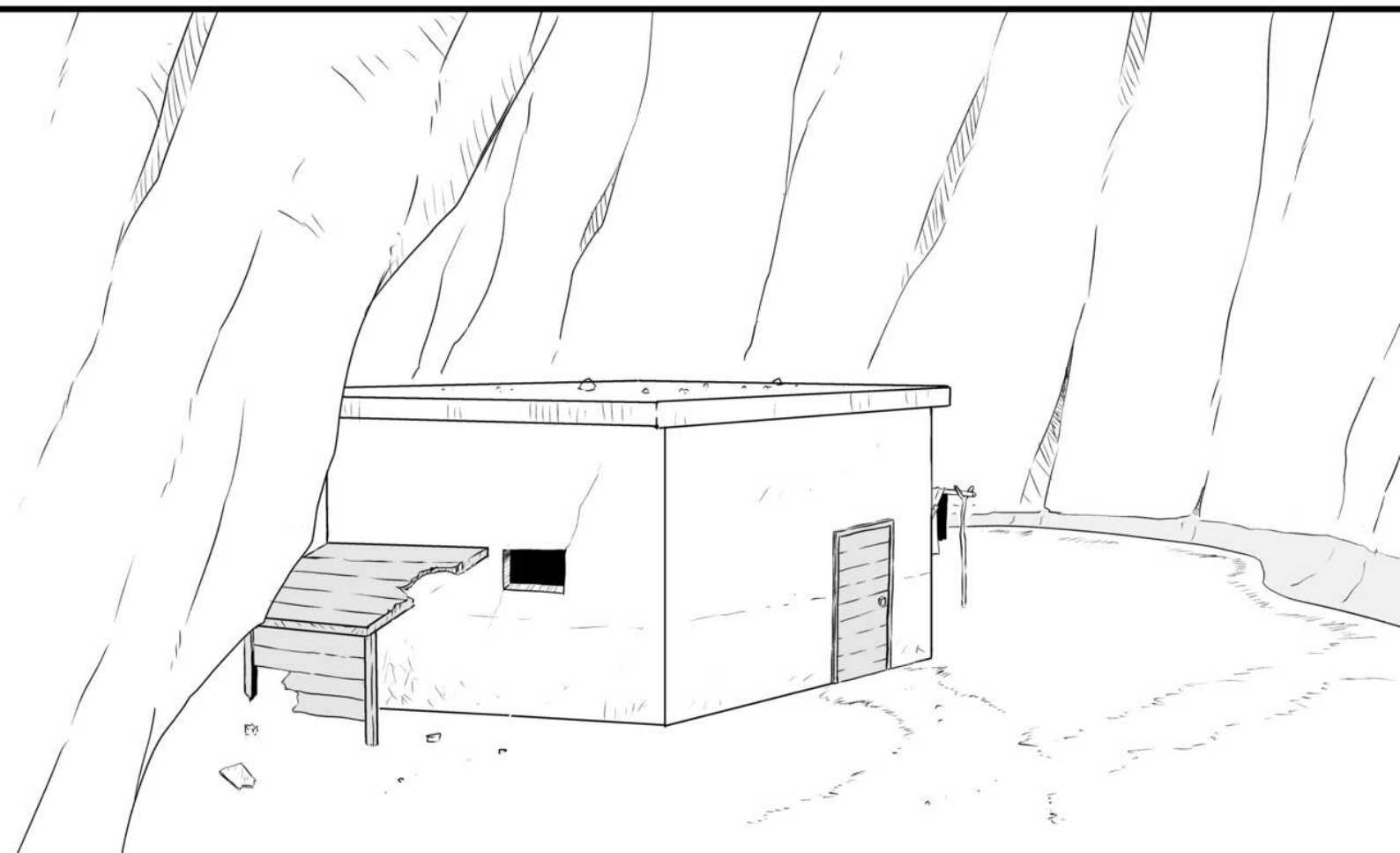
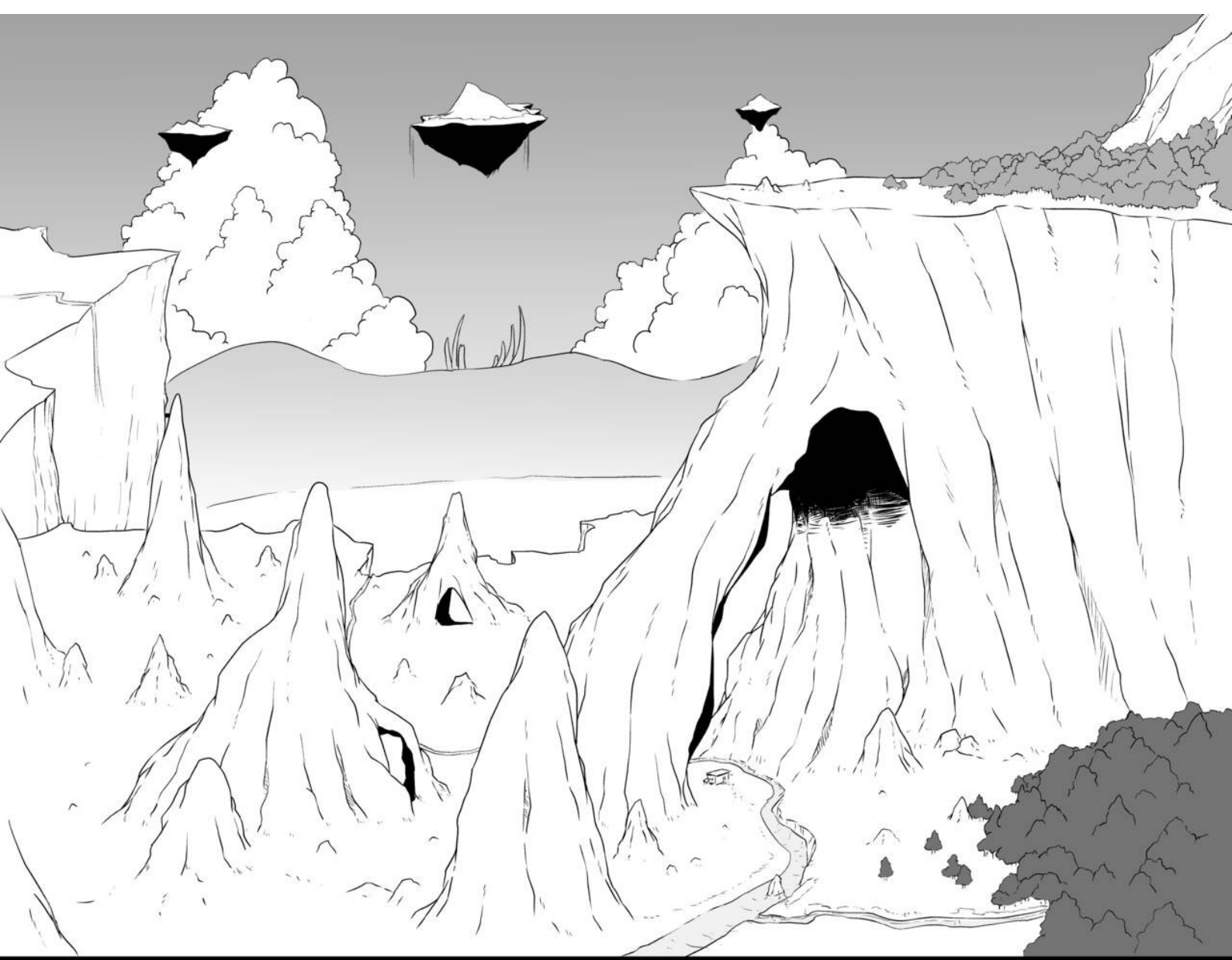
世界を救えるくらい強くなった話。

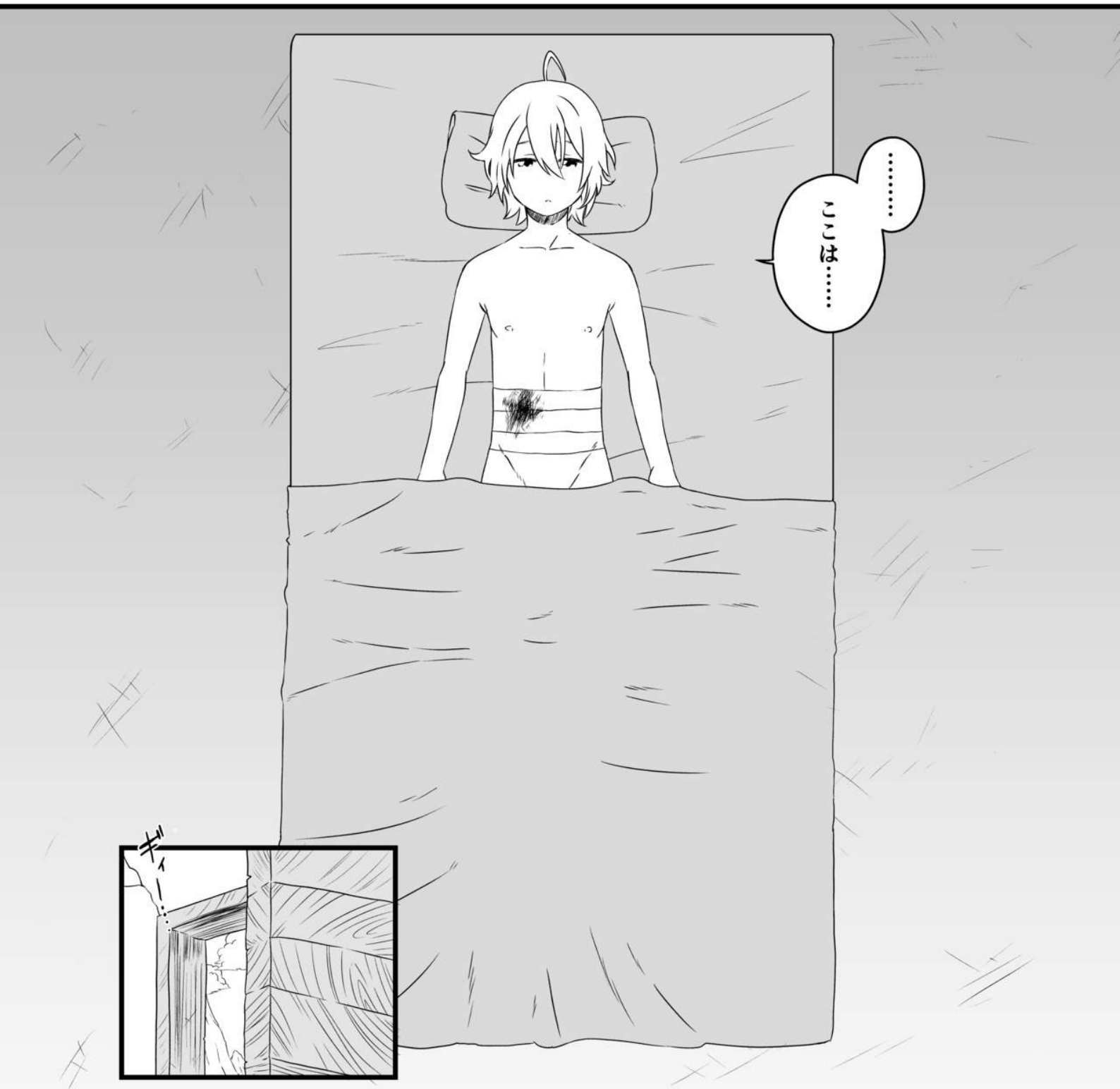


子作りしまくった結果



回復魔法をキメて







!

剣士様！
お目覚めに
なりましたか!?

サニアさん…

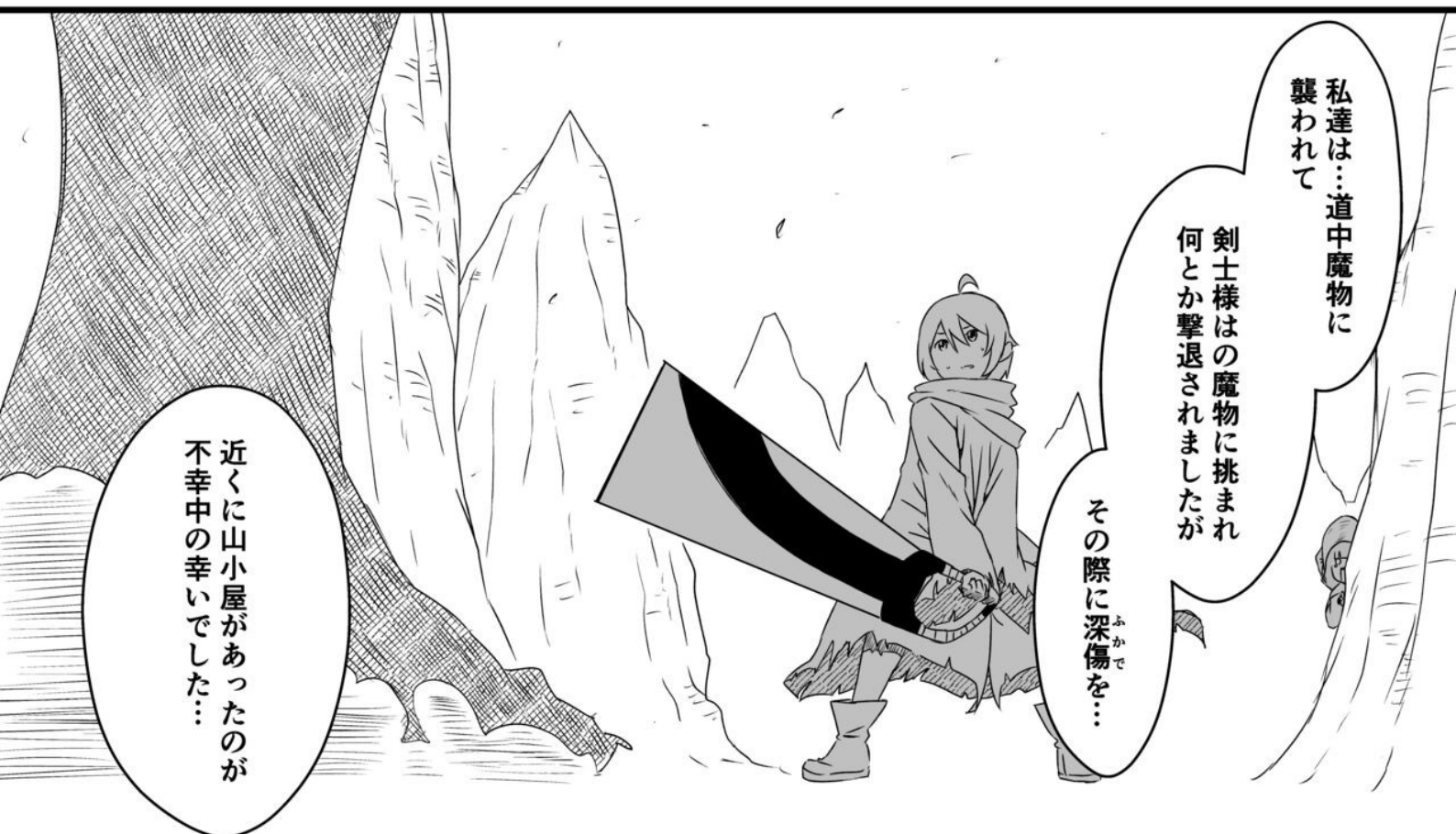
僕は…ここは…
いったい何が…

っつ…!

あつダメです
動かないでください!

まだ治療が終わって
なくて…

大丈夫…今は
安全です



私達は…道中魔物に
襲われて

剣士様はの魔物に挑まれ
何とか撃退されましたが

その際に^{ふか}で
深傷を…

近くに山小屋があったのが
不幸中の幸いでした…

周囲に結界は張ってありますのでしばらくは安全かと

あ…剣士様の服は洗って外に干します

泥や…血が付いていましたので

そうですか…

ありがとうございます
サニアさん

いいえ！
そんなっ…

私には…

それくらいしか…

……？

サニアさん
剣士様

もうこの旅……
終わりにしませんか…？

旅を始めた時に比べて

剣士様は…どんどん強くなっています…

でも今回の様に…
1人ではどうにも
ならない敵も

これから先も遭遇
するでしょう…
きつとたくさん

なのに…私は
足手纏いになるだけで

出来る事といえば
邪魔にならないよう
隠れている事くらい…

このままでは
剣士様はいずれ…

私…剣士様に…

死んで欲しく
ありません……

…僕が

……

ゴブリンの毒矢で
倒れた時

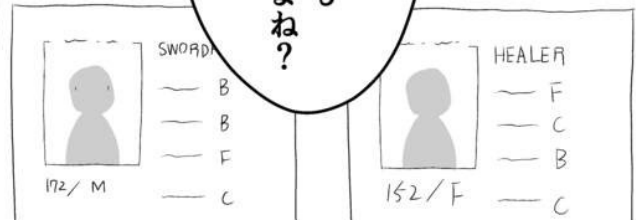
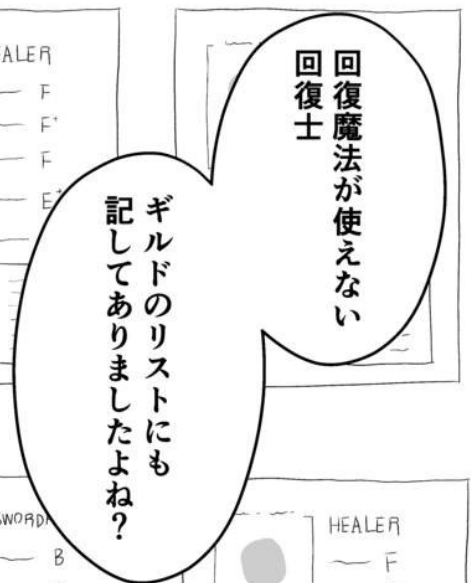
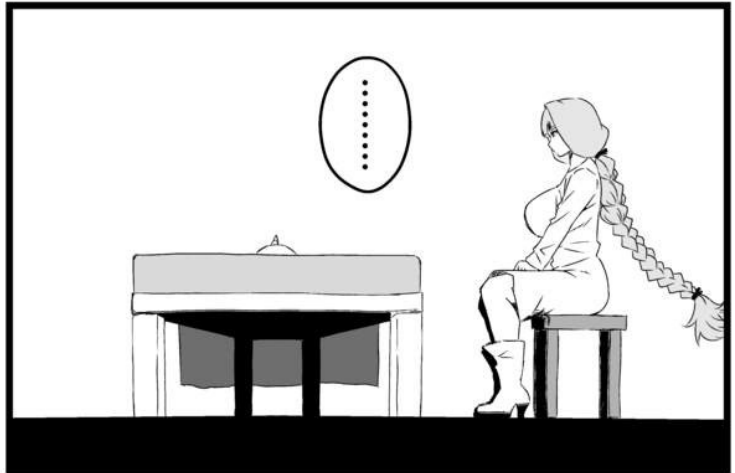
洞窟でミミックに
丸呑みされそうになった時

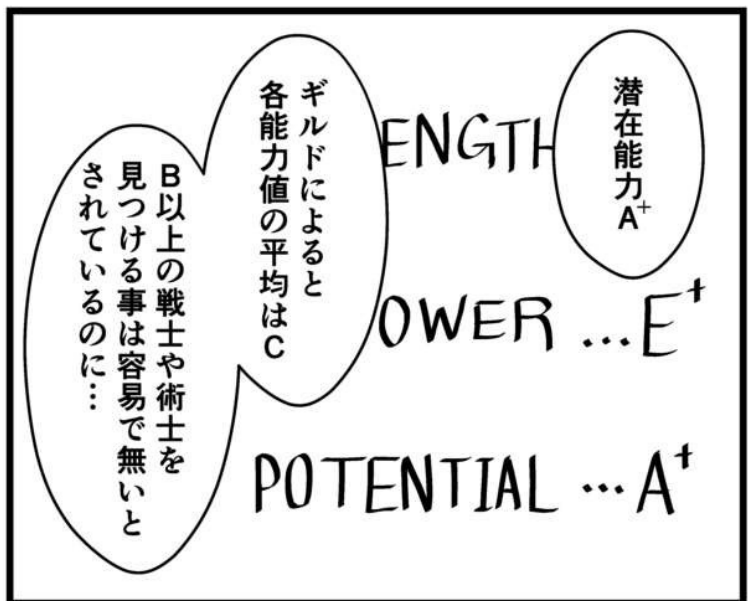
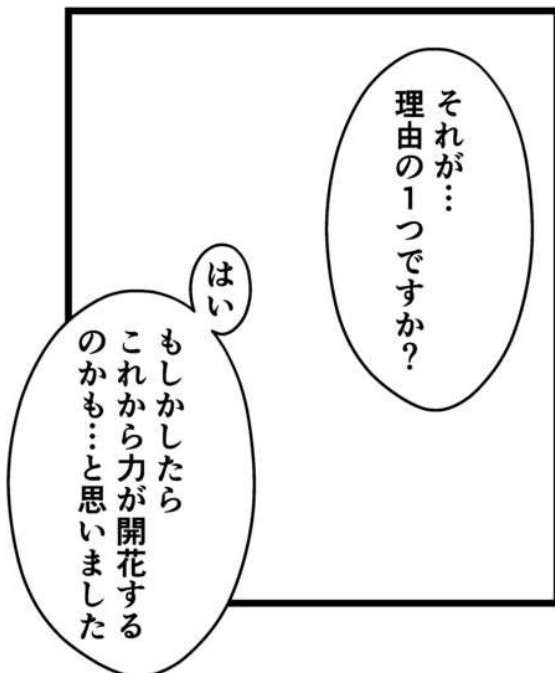
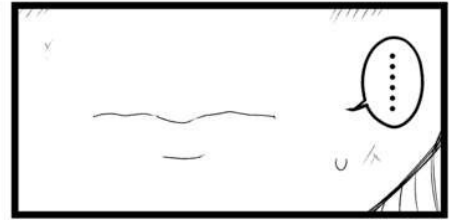
遺跡で鼠に
かかった時

今回だって…
あなたが
居なければ

僕はとっくに
死んでました

役立たずなんて…
思った事無いです





それで…2つ目の理由というのは…？

いや…それは…

…同情ですか？

…ちっ違います！

ですが…
神官が能力を測り
適正はあると判断されるも

ろくに術もつかえず
ほとんど一般人と変わらない…
旅をした事すらない
経験値ゼロの回復士…

同情以外に
理由なんて

好きなんです！

はい？



それからずっと…



…初めて面会した時

ひっ一目惚れ…
というか…



でもそんな事
知られたら

気持ち悪がられたり…
幻滅されたり…

は？何言
ってるん
ですか

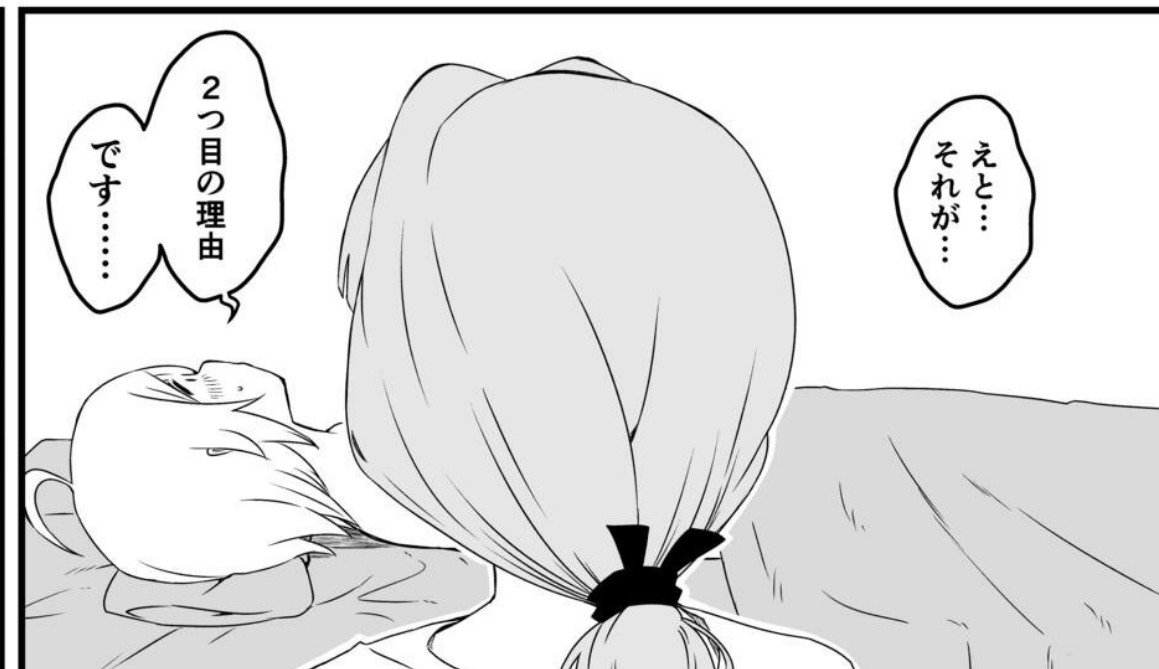
また子供じ
ないです
か

世界救う
気
あります？

そうなるのが怖くて…

今まで理由を訊かれても
答えられませんでした…

わ…私のイメージ
悪くないです？



えと…
それが…

2つ目の理由

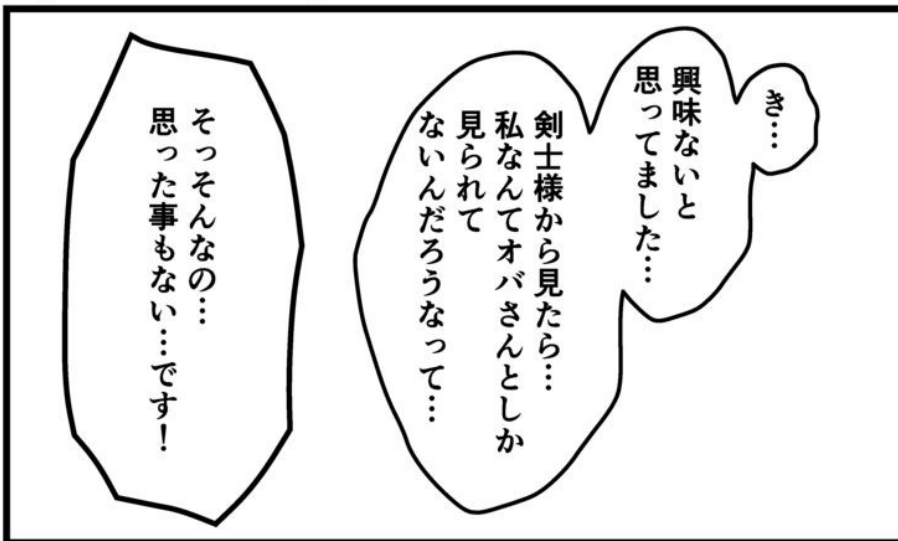
です…



……あの……

ヒキキ……

このタイミングで言うのは……ズルい気もするのですが……



そっそんなの……
思った事もない……です！

き……
興味ないと
思ってしまった……
剣士様から見たら……
私なんてオバさんとしか
見られて
ないんだろうなって……



っ！！

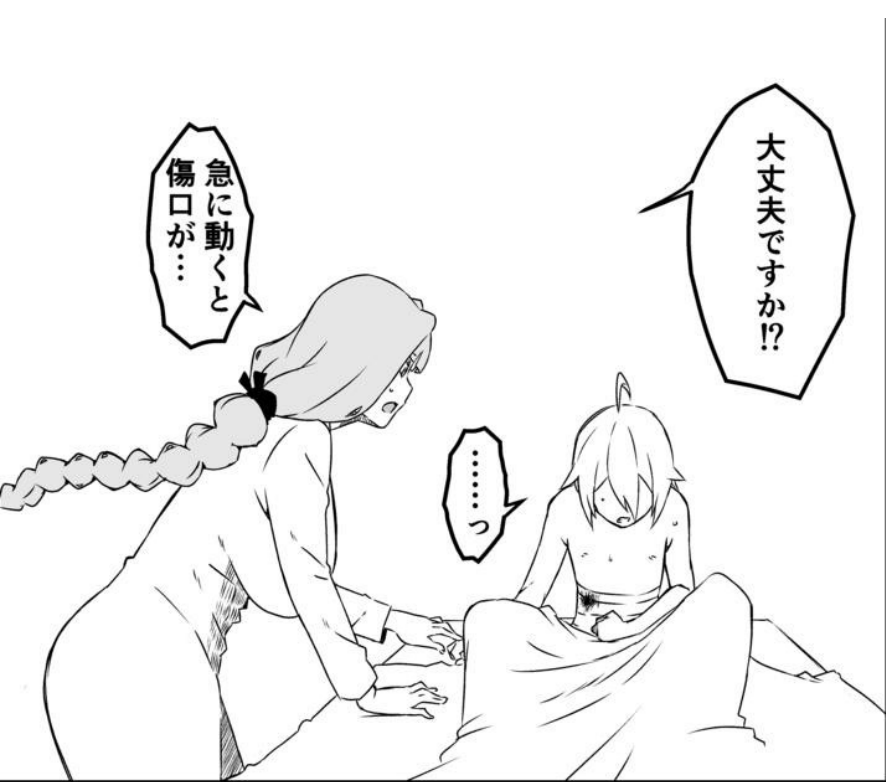
すっ好きになっ……
でも……キモチ悪いとか
思われたらイヤだなって
……



私も……
剣士様と旅を
している内に……その



け……剣士様に惹かれて
……っ
気が付いたら
剣士様の事が……



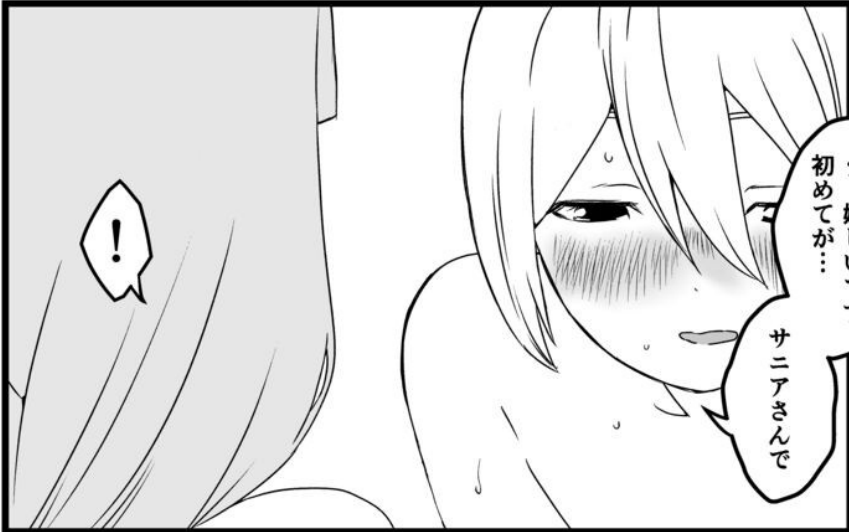
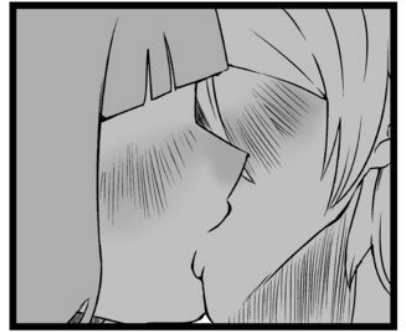


何てコト……！

ごめん
なごめん……！

やだ……

……あ……
私……っ



！



あ……あの
剣士様……？
その……は
初めて……
でした……か……？

……は……は……

ああ……
そんな……ごめんなさい
初めてが……私……

う……嬉しいですよ
初めてが……
サニアさんで



あ……はは……

……よかった

私も……
嬉しいです……
……とつても……



あ……サニアさんは
……僕とでイヤじゃ
なかった……ですか？

そっ
そんな！
とんでもない
……！！



っ……!?
あ……!!

えっ



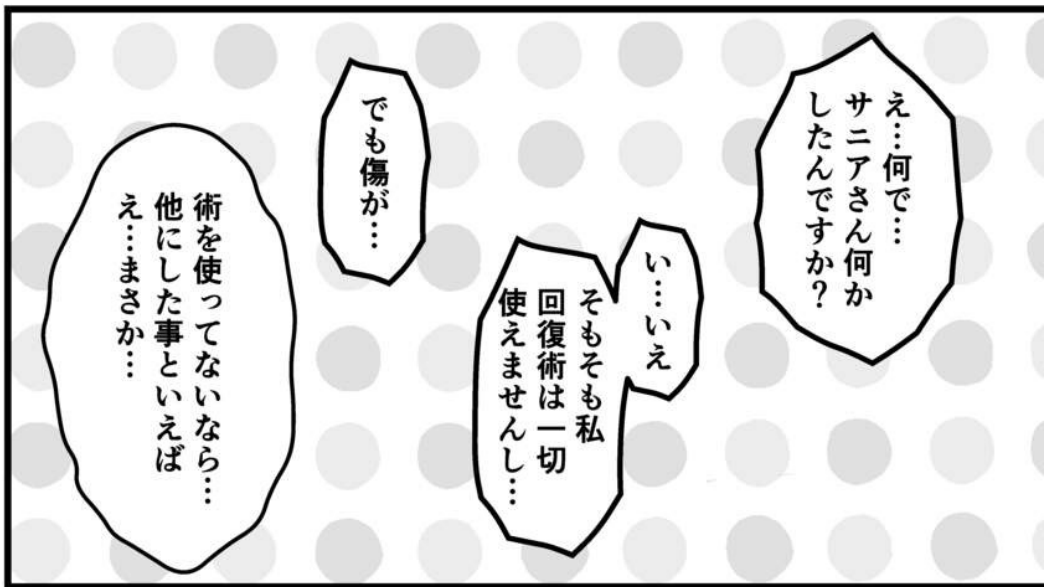


回復魔法…!?

かつ



キス…?!



え…何で…
サニアさん何か
したんですか?

い…いえ

そもそも私
回復術は一切
使えませんし…

でも傷が…

術を使っていないなら…
他にした事といえ
え…まさか…



魔術士及び回復士の
『気』のタイプは2つ

水や風や大地等
からエネルギーを
分けてもらい
それを魔術として
出力する
『外気』タイプと

生まれながらに
エネルギーを
自身の中に内包する
『内気』タイプ
に分かれる

なお『内気』タイプが
術をどういった形で
出力するかは
個人によって異なる

…と書いて
ありましたが

つ!!
そういえば
魔術学校の教本に

落ちこぼれとか
乳しか存在価値が
無いとか散々
言われて来たし

潜在能力も
測り間違いだと
思ってますが

ちゃんと回復士
としての能力は
あったんですね〜

あれ…?



…何ですか？

大人なのにキスも
した事ないのか
って感じですか？

いえ…何も言っ
てませんが…

じゃあサニアさんも…

今が初めて…
だったんですね

…そっ
それが何か？

嬉しいです！

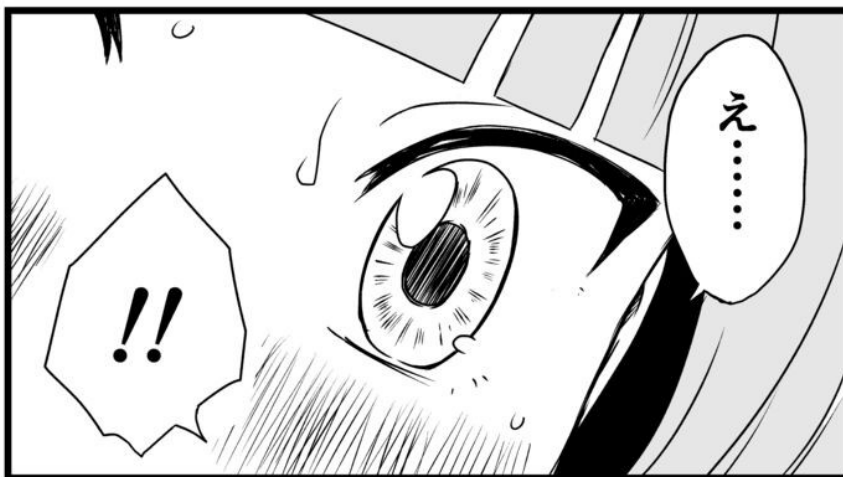
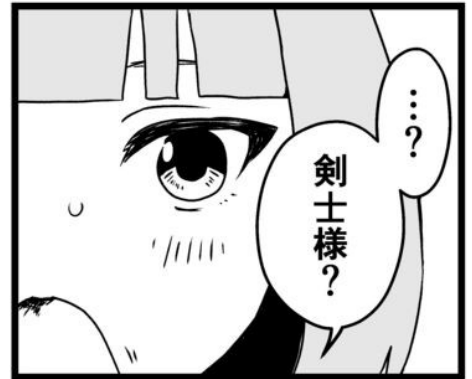
サニアさんの
初めてが僕で

とっても幸せです

サ…サニアさん!?

だっ大丈夫…
です…

若干…死にかけた
だけなので…





さっき...から
カ...カラダが...
熱くて.....



じわあ...

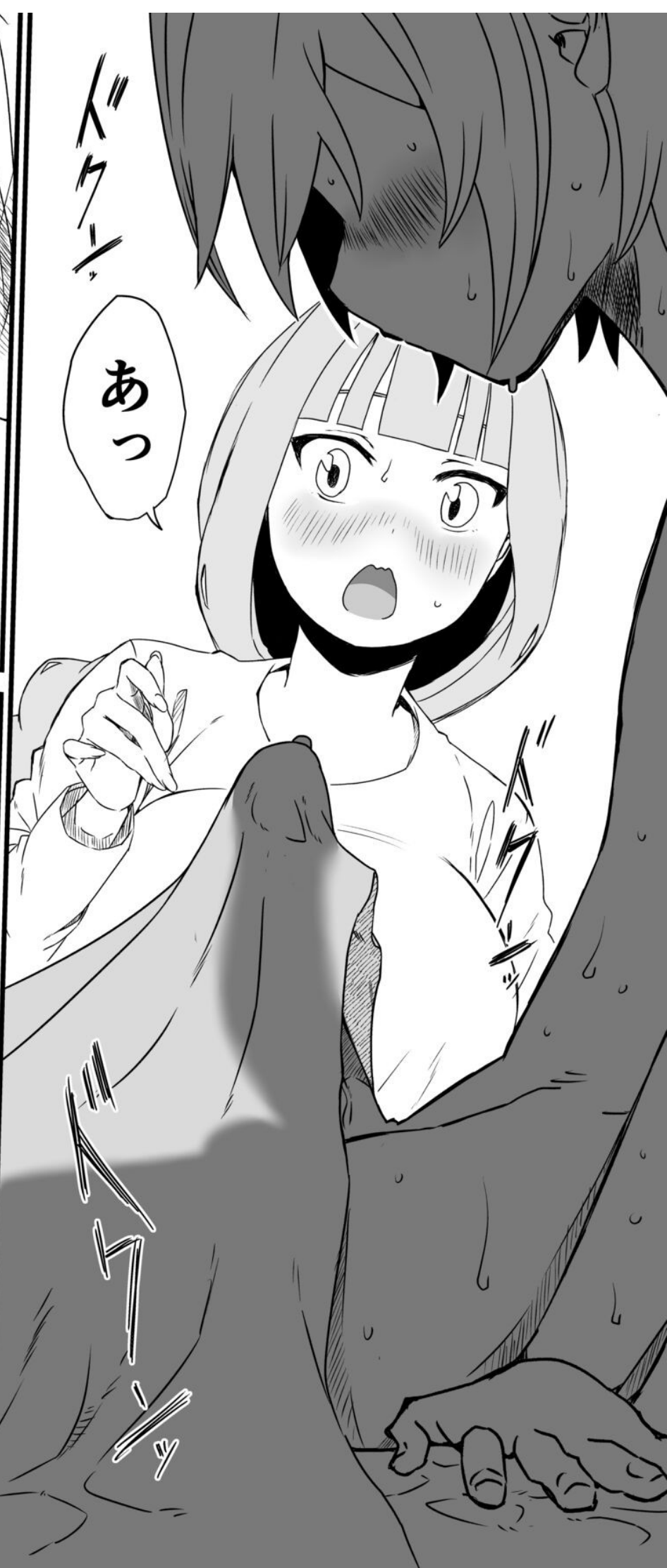


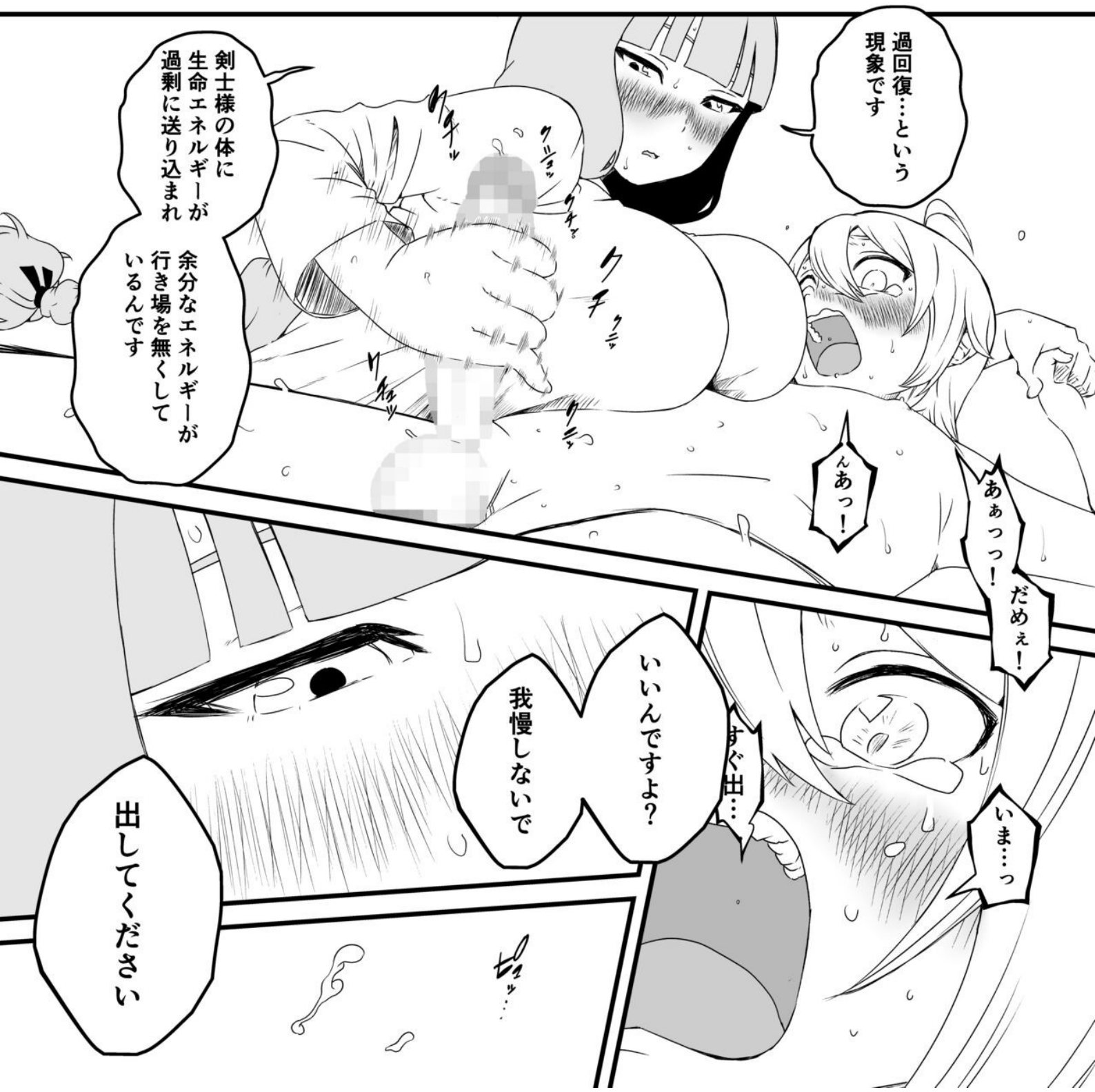
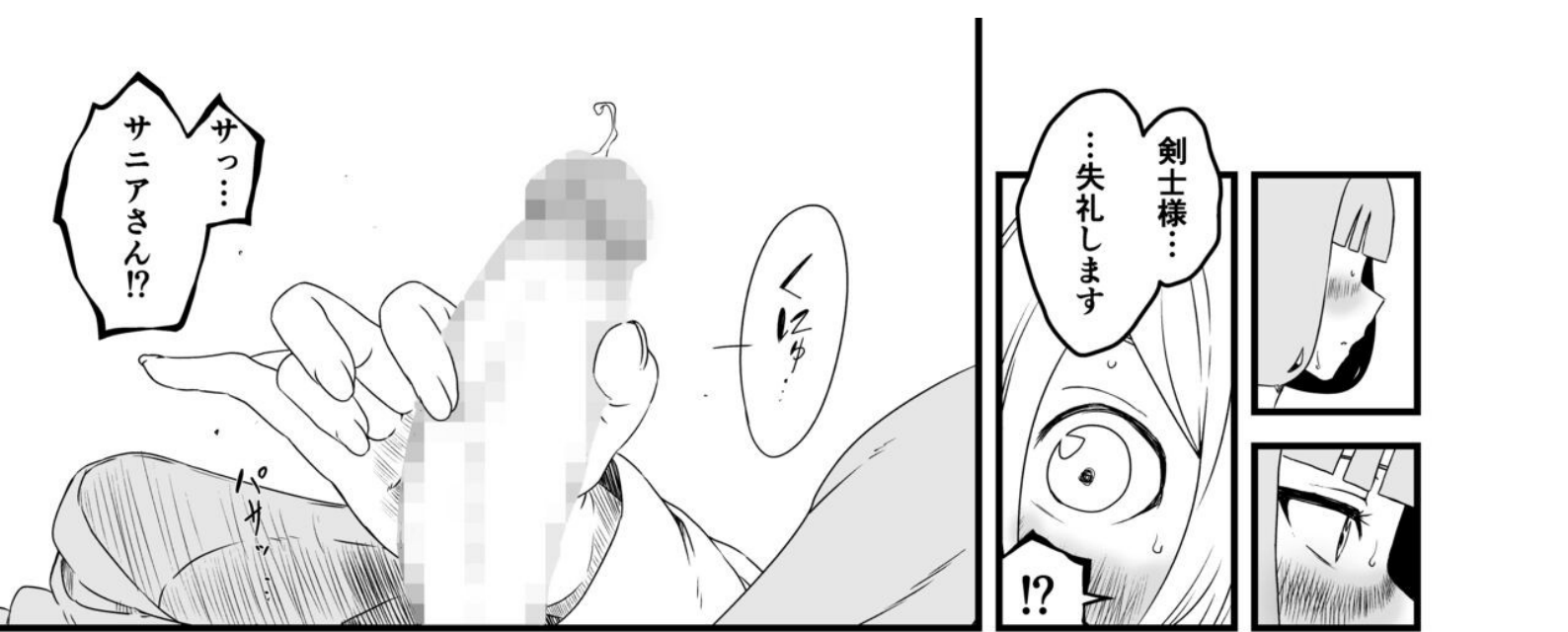
燃えそう
なんです...

サニアさん...
僕...いったい

ドクドク

あっ







これが…
男の人の…

こんなに
デテ…
平気なの…!!

それに…
凄く脈打って…

まるで心臓を
握ってるみたい…!

剣士様が…

私の手の中で…

こ…これで
少しは…っ

体の熱も
引くはずです

ハァ…

…スィン

…スィン

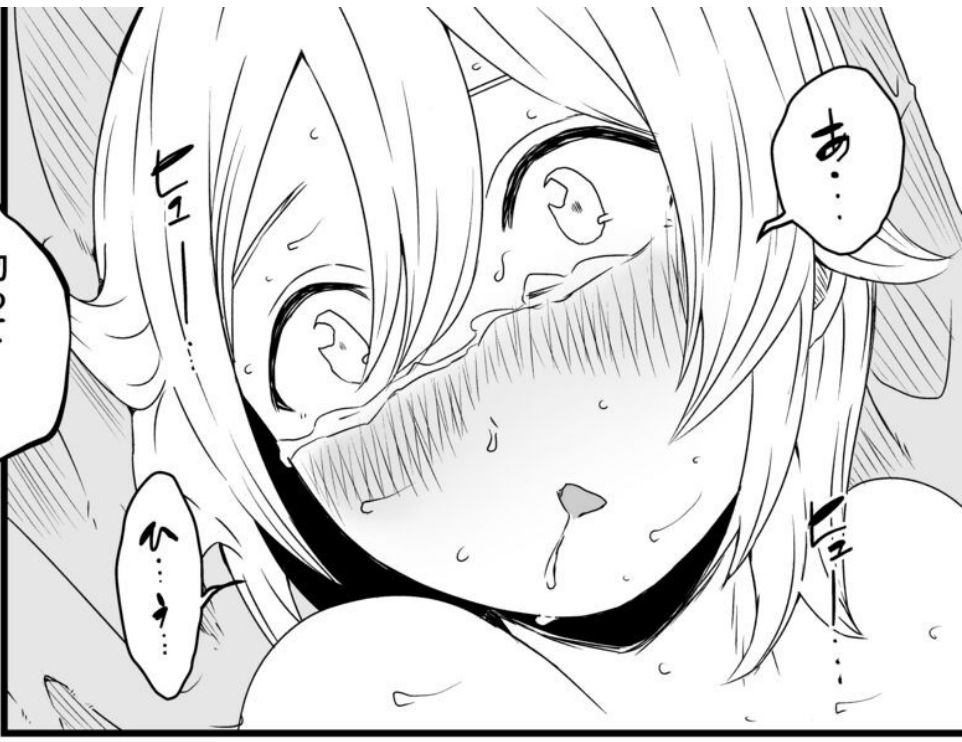




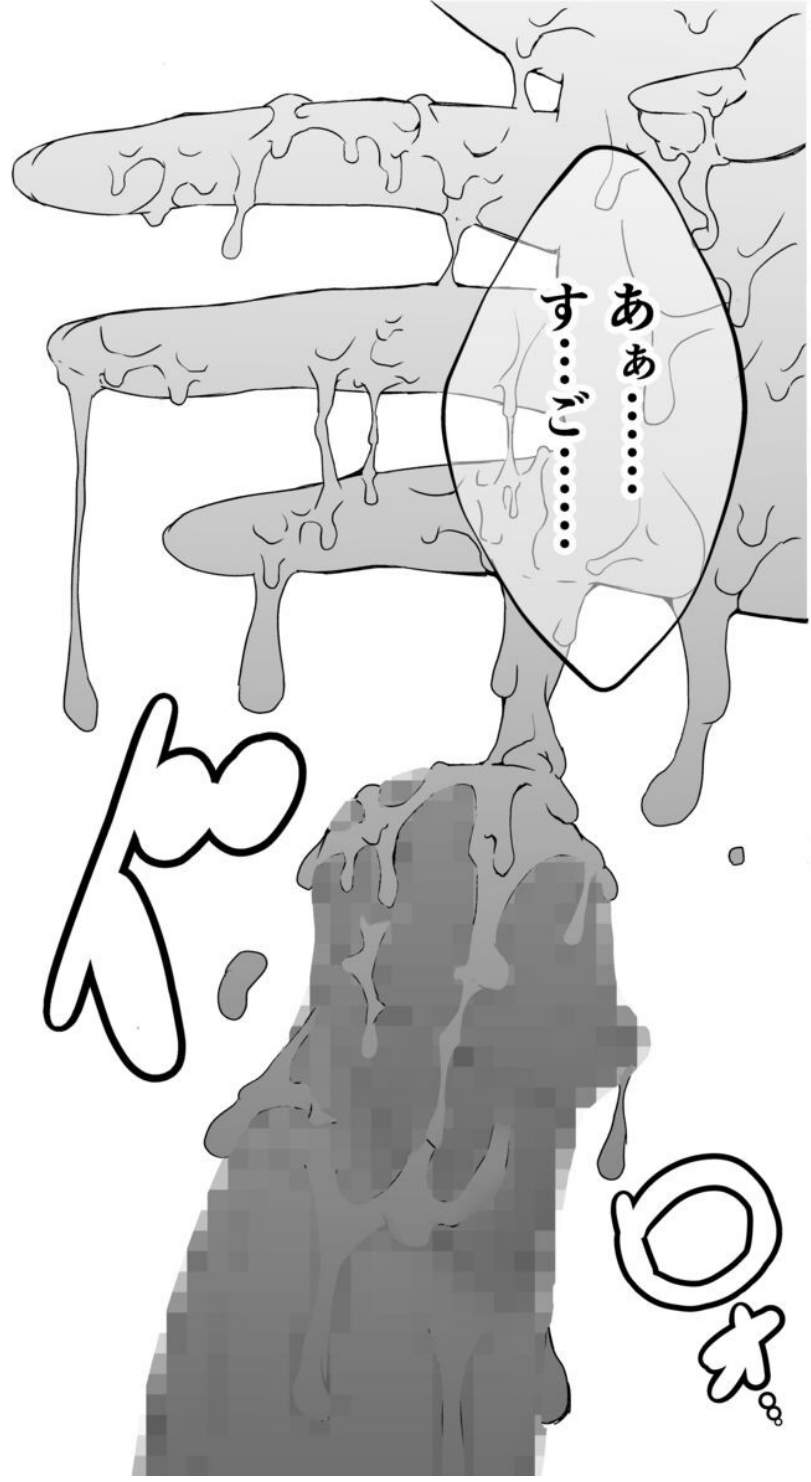
…初めて
見る…剣士様の
表情…



キモチ…いいの
かな…



あ…



ああ…
す…



普段はあんなに
凛々しいのに…

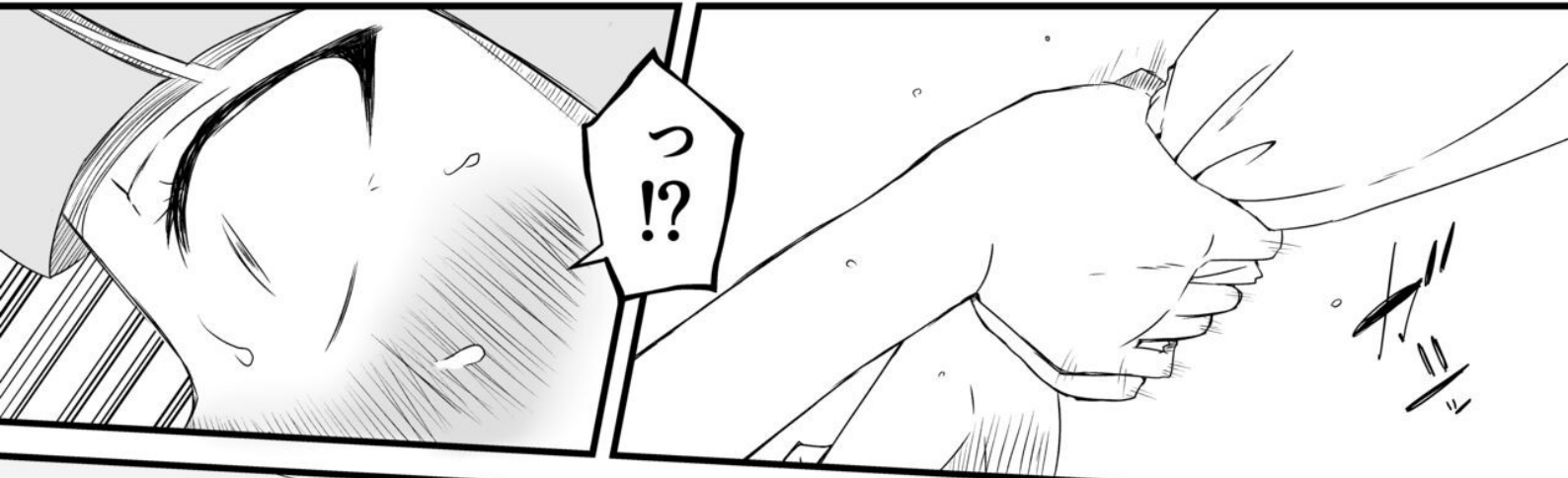


こんなに…
無防備な…
しかも…



これ以上は…
私の理性が
どうにかなくなって
しまいそう…

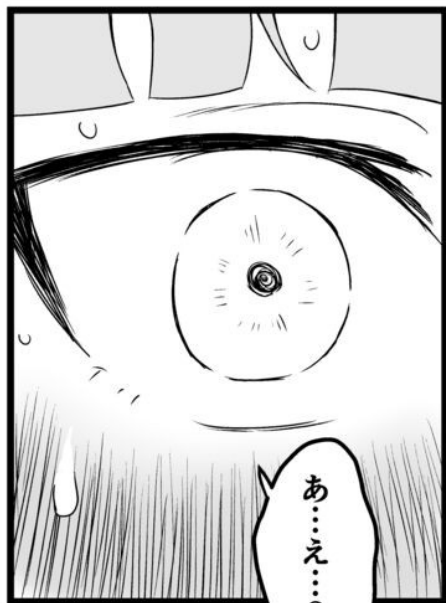
かっ
体…
拭きますね？



っ
!?



けっ…
剣士様っ…!?



あ...え...?



く...?



サニアさん...
ごめん...なさい...
ほく...ヤバイ
かも...!!



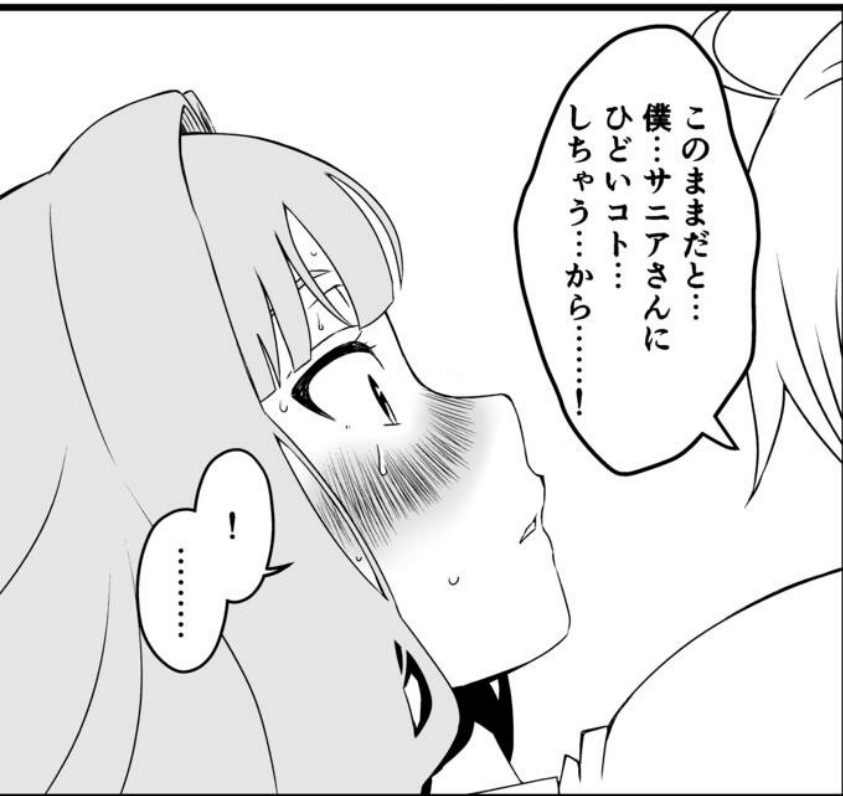


逃げて…！

ね…ねえ
サニアさん…！

そっ…
そんな…！

治らない…
おっ…治らない
…よお…
それどころか…
さっき…よりも…！



私のせい…
ですから…
……それに

いいんです…



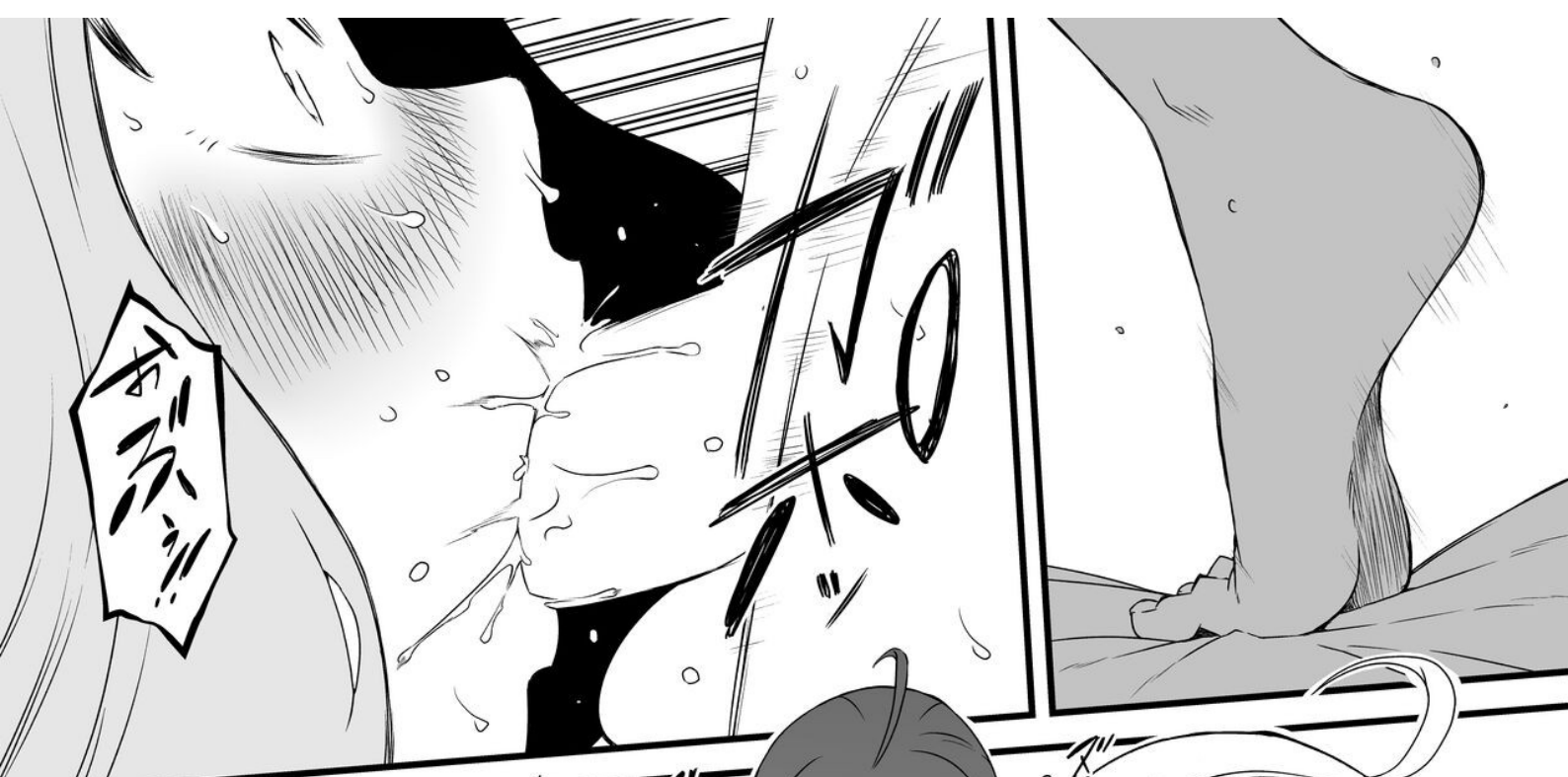
し……して欲しい……
……です……

むしろ……
私で……良ければ
……その……



わ………
『カズナ』……





おっ!!

おっ!!
おっ!!
おっ!!

おっ!!
おっ!!
おっ!!

ふああ
あつ

あ...

すごい...!

ちんちん
溶けるう!

ずっとコレ
したかったの...!

サニアさんの
口にせーし射精して...

そしたらね:
ぜんぶ飲んで
くれるの!

射精^でするよ...?

このまま射精^だす
からね!?

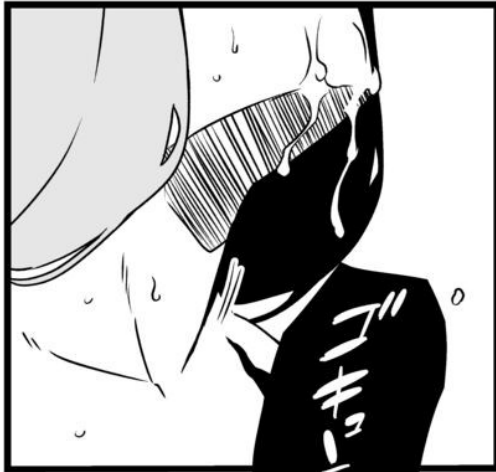
サニアさん!

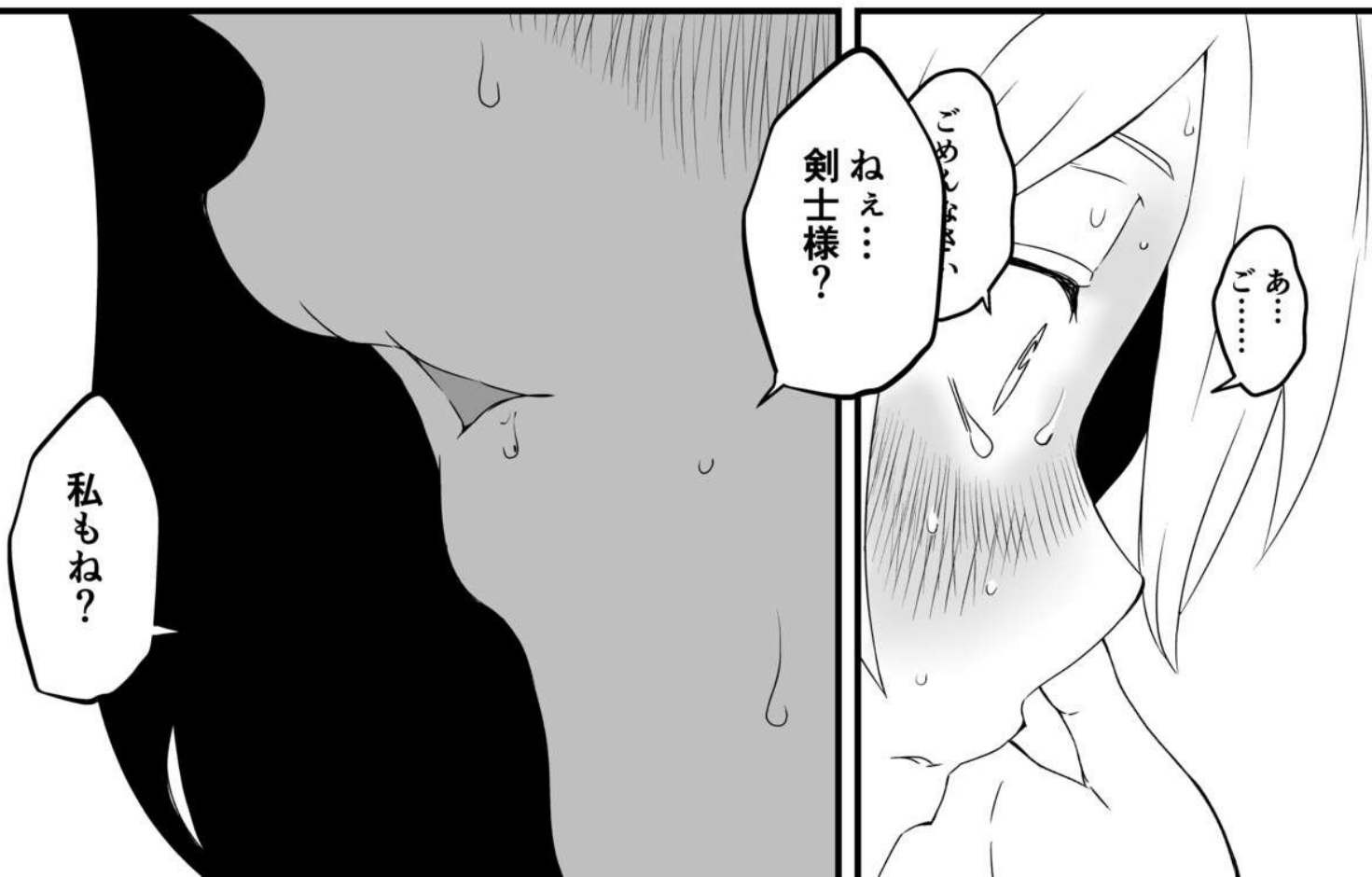
サニアさあん!!

ふああ!!









剣士様が寝てる私の服を剥ぎ取って

力任せに胸を揉んで

口に振ねじ込んで

ノドの奥で出されたモノを飲ませるんです

それでも剣士様は治らなくて

泣いてる私のアソコに無理矢理挿入れて

乱暴に腰を叩きつけて

何度も私の膣なか内で果なてて

それで最後に
剣士様はグツタリした
私の髪を撫でながら…

キスして
くれるんです…

「愛してる」って
囁きながら

ズルいでしょ？
でもね？それで
私許しちゃうんです

……な
何を言ってるの…？
サニアさん…

眠る剣士様の
横でいつも自分を
慰めていたんです

ふふ…
そんな事を考えながら

!?

ガツカリしました？

ふふ…

でも剣士様も私を
妄想の中で犯して
いたんですもの

おあいこ
ですよ

ど…どうしちゃったん
ですか…

何か…いつもの
サニアさんと
違います…



ねえ…剣士様…
おねがい…

コホホ…

アソコ…

さわって…

サニアの…
アソコ…

ポトツ…

ホタ…



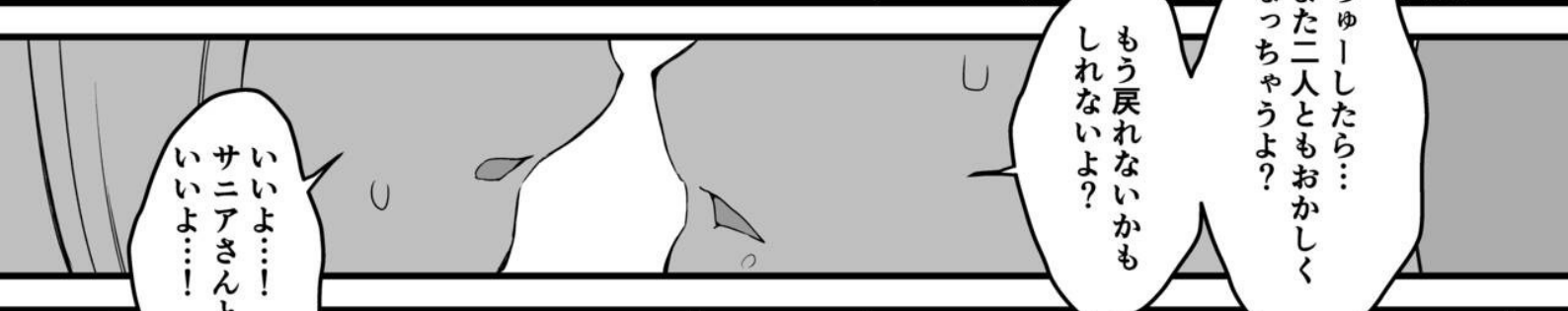




ほんとに...？

剣士様の初めて
私でいい...？

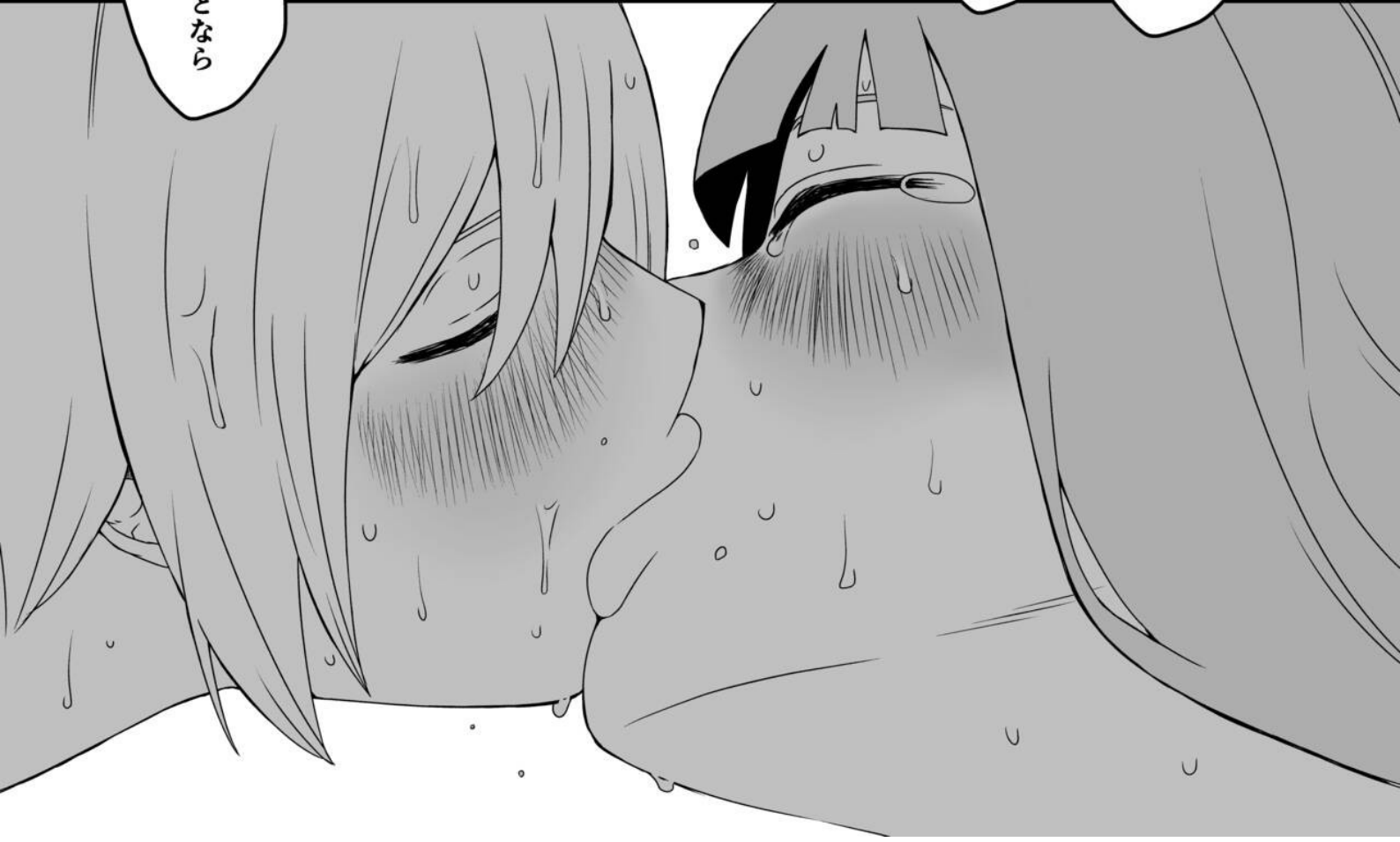
いいよ...
サニアさんが
いい...！！



ちゅーしたら...
また二人ともおかしく
なっちゃうよ？

もう戻れないかも
しれないよ？

いいよ...！！
サニアさんとなら
いいよ...！！







うそでしょ……

はいつ……た……あ

……っ

あっ……

挿入れた
だけで……!!

ガク

ガク

はあっ

はあっ

キーン……

キーン……

3回……

キーン……

2-1



サニアさん…
だいじょうぶ…?!

痛くない…?!

はい…
平気です…

キモチ…いいです…!
すごく…!!

剣士様は…?!

キモチ…!!

…破れた膜が…

一瞬で治つ…

ああダメ…!!
なにも考えられない…!!

僕も…すごく
キモチいいよ!



コレ…
すごく…

ねえ動いて…!!

剣士様ので
突いて…!!

はやく…!!



うん…でも
あの…

すぐ射精ちゃう
かも…

いいから!

いっぱい射精して
いいか

らあっ!!



すげー...!!

すげーすげー!!

っ!!

!?

お腹の上に...

射精るっ
ごっめっ...!!
もお射精るっ!



抜いちゃやだあ!!

このまま
射精して...!

赤ちゃんっ
できちゃうよ!?

でもっ

サニアさん!?

いいからっ...!

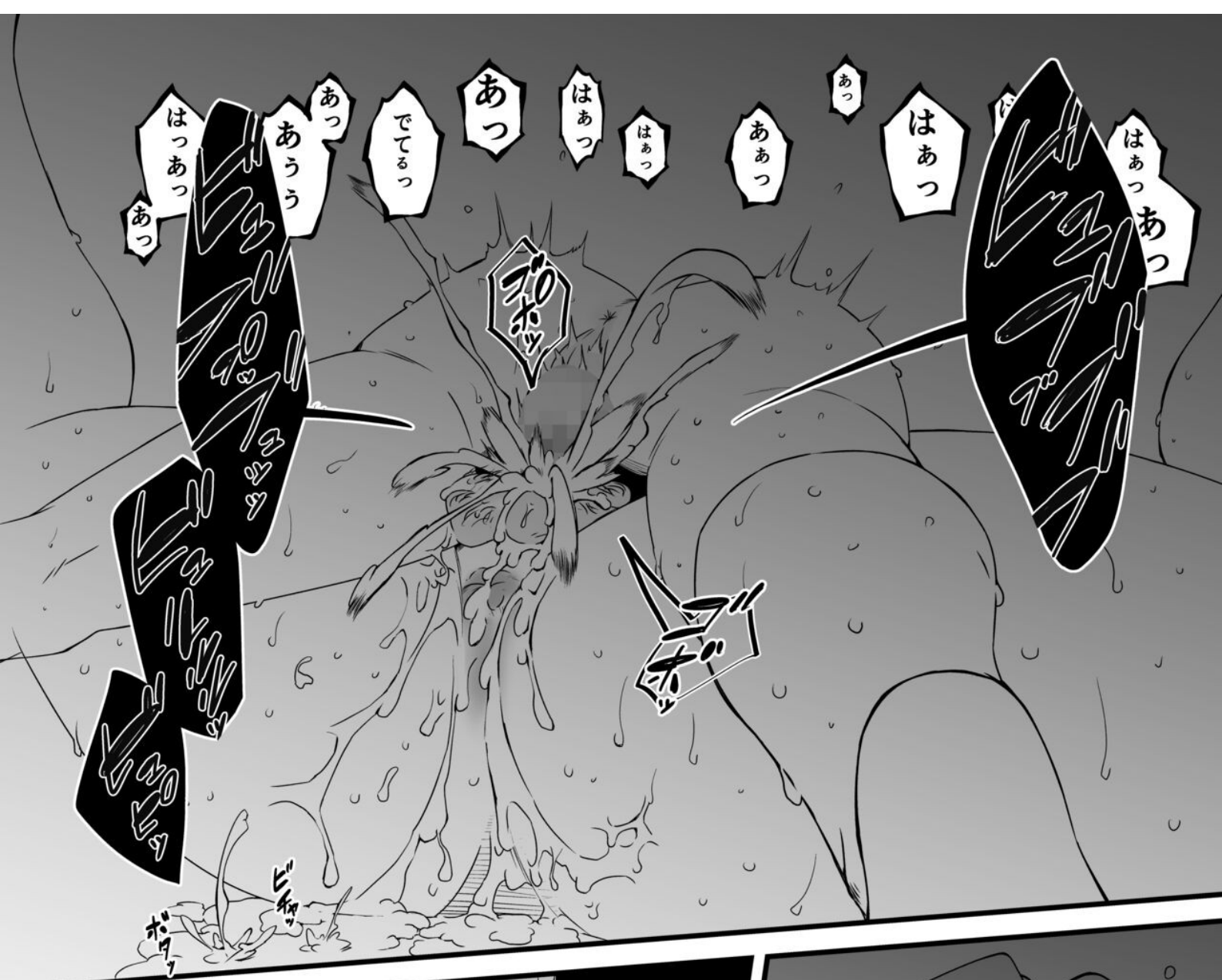
おねがいっ!
臍内っでっ...!

いらの...!
いらから!



でっ...!!

あっ...!
イっ...っ



はっあつ
あつ

あつ
あうう

でてるっ

あつ

はあつ

はあつ

ああつ

あつ

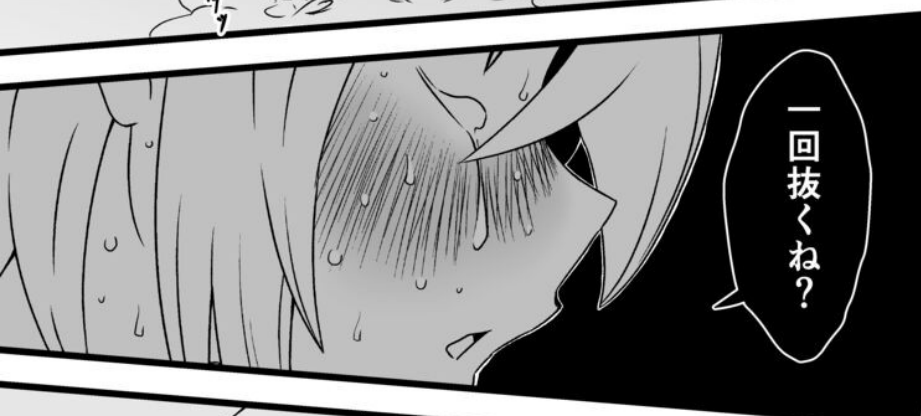
はあつ

はあつ
あつ

ゴッ

ゴッ

ホッ



一回抜くね?



えっなんっ
待って!

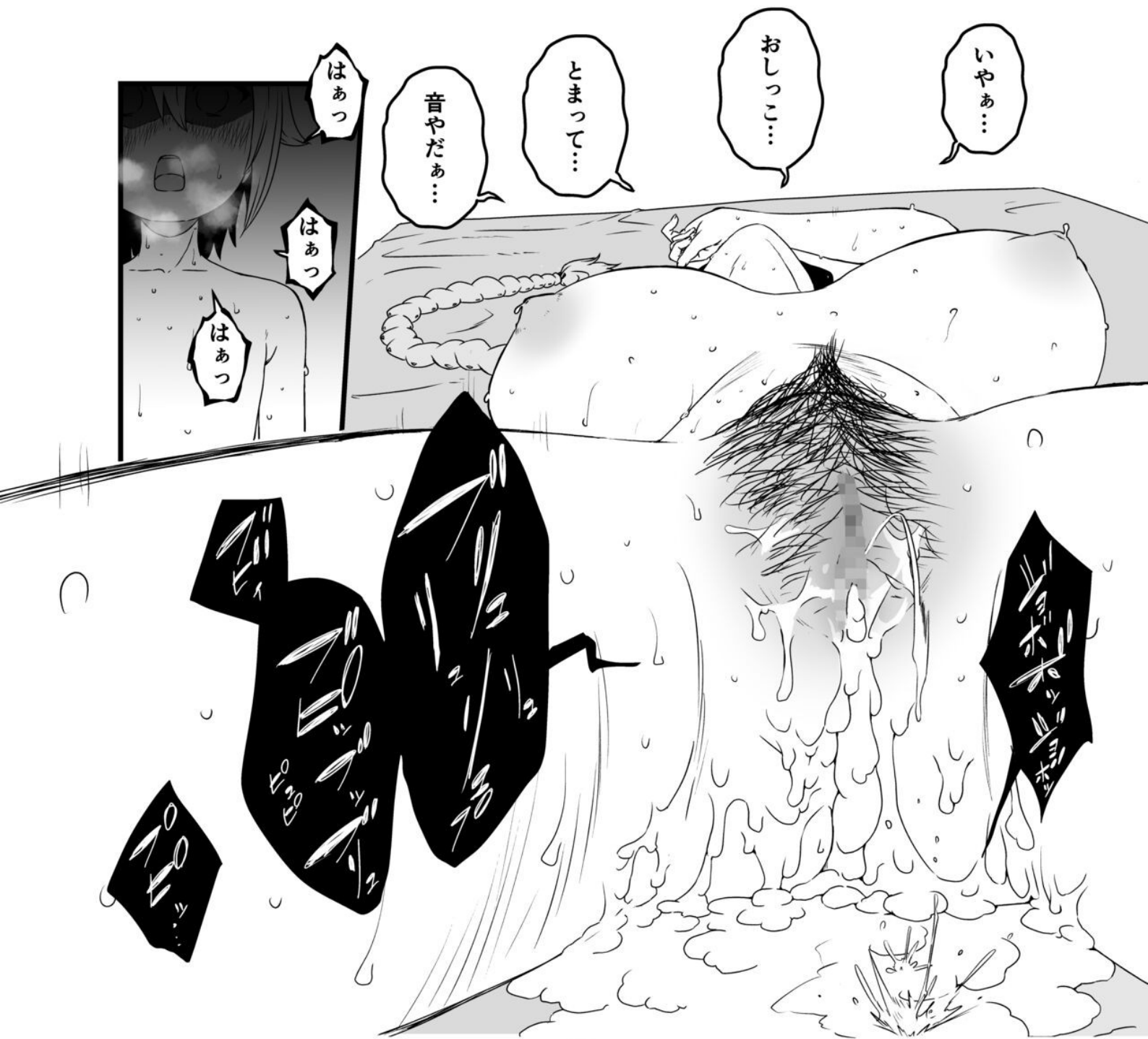
今抜いちゃ



けっ...
剣士様...?

そんなに出して
サニア...さん





いやあ…

おしっこ…

とまって…

音やだあ…

はあっ

はあっ

はあっ

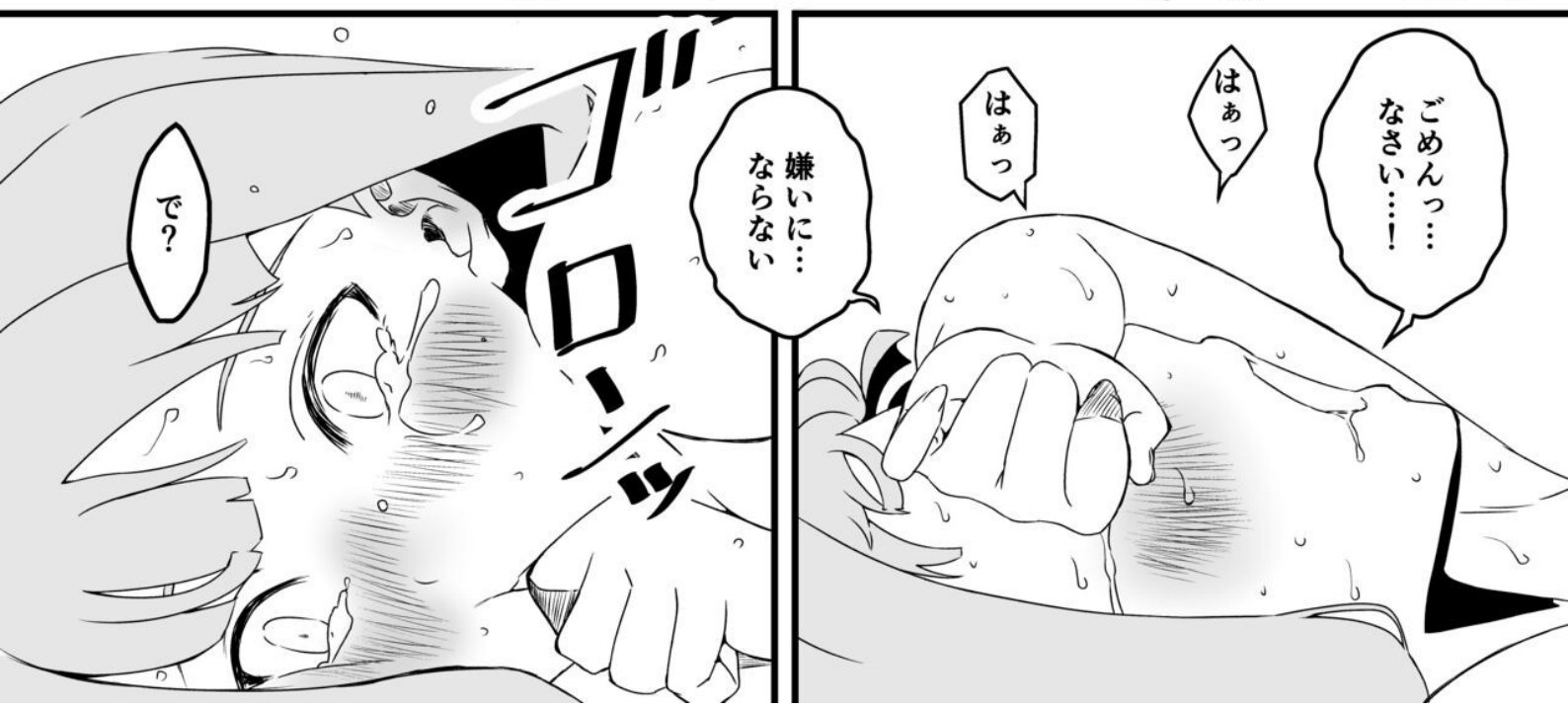
ごめんっ…
なさい…!

はあっ

はあっ

嫌いに…
ならない

ん？





またイクうっつ!!

またイクっ…!!

あひっ

だめっ

ひんっ

ひっ

ひっ
ひっ
ひあっ



あぁっ
あっ
あっ
いっ
むりっ

イクッ!
イクう!!

射精すよっ

いっ
いっ
いっ
いっ
いっ
いっ

はぁっ

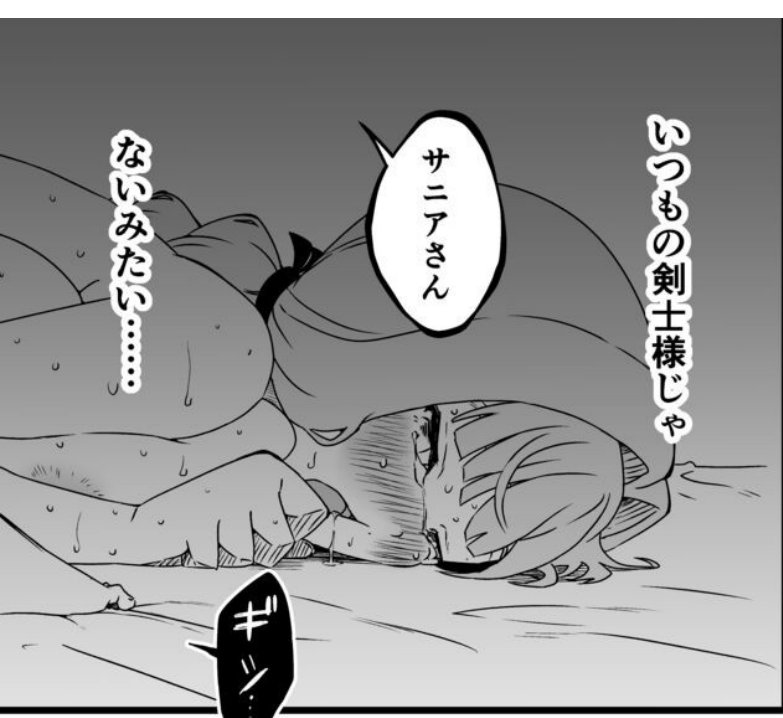
はっ

はっ

いっ
いっ
いっ
いっ
いっ
いっ

あっ...
うあう

んああ...





サニアさんに
上になって
欲しいなあ



次は



は…

はひ…

わかりましたあ…

し…^{しあ}幸—せえ—…

それから私達は—

何日も何日も
寝食を忘れて
交わり続けた

そろそろ射精するよっ

どこがいい？

あっ

あっ

なかっ

なかがついいっ
ですうっ！

またあ？
ほんとに妊娠
しちゃうよ？

いいのおっ！
あかつ

赤ちゃん
産むのお！

今思えば互いの体液を
通して生命エネルギーが
循環していたと予想できる
けれど…

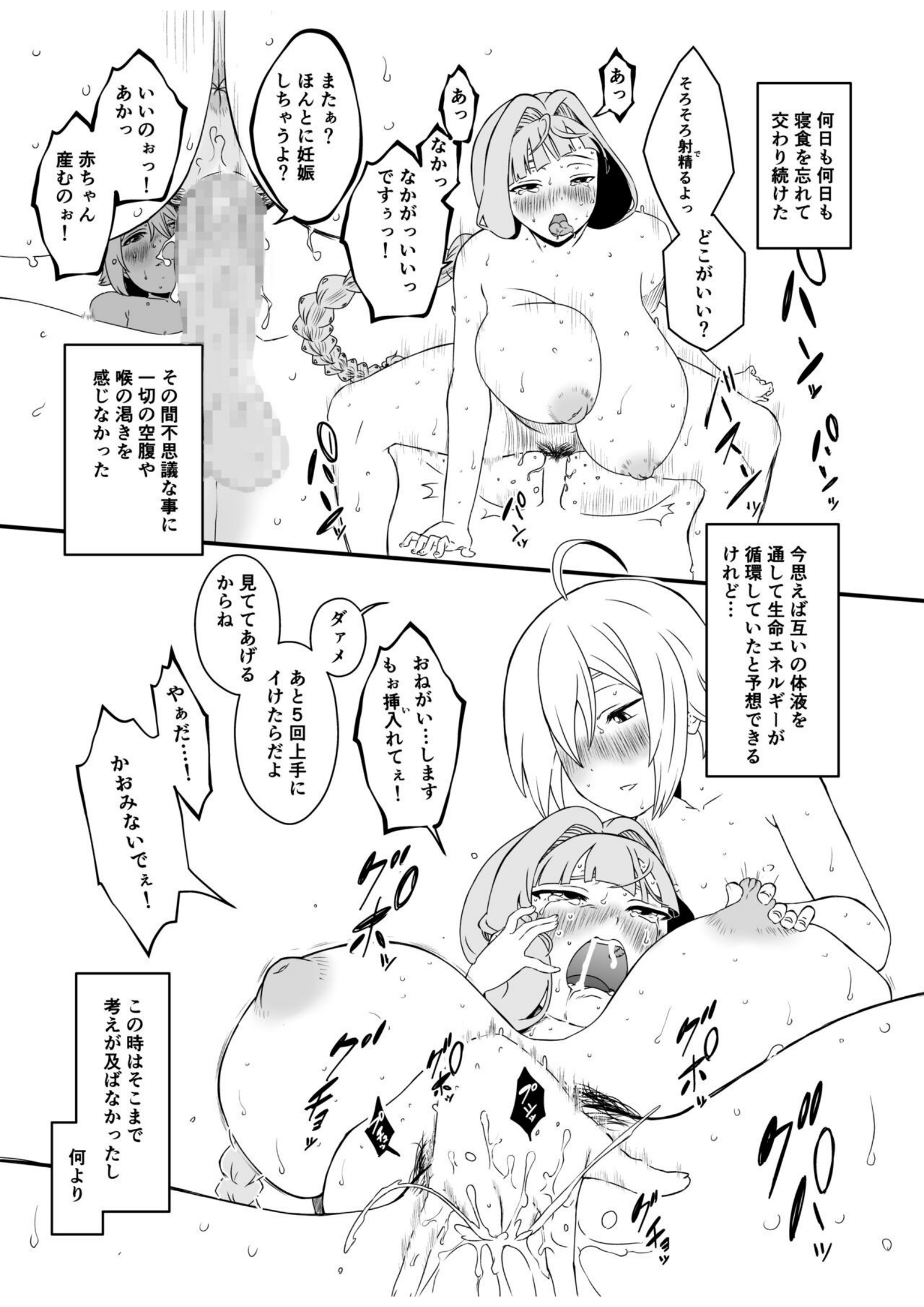
おねがい…します
もお挿入れてえ！

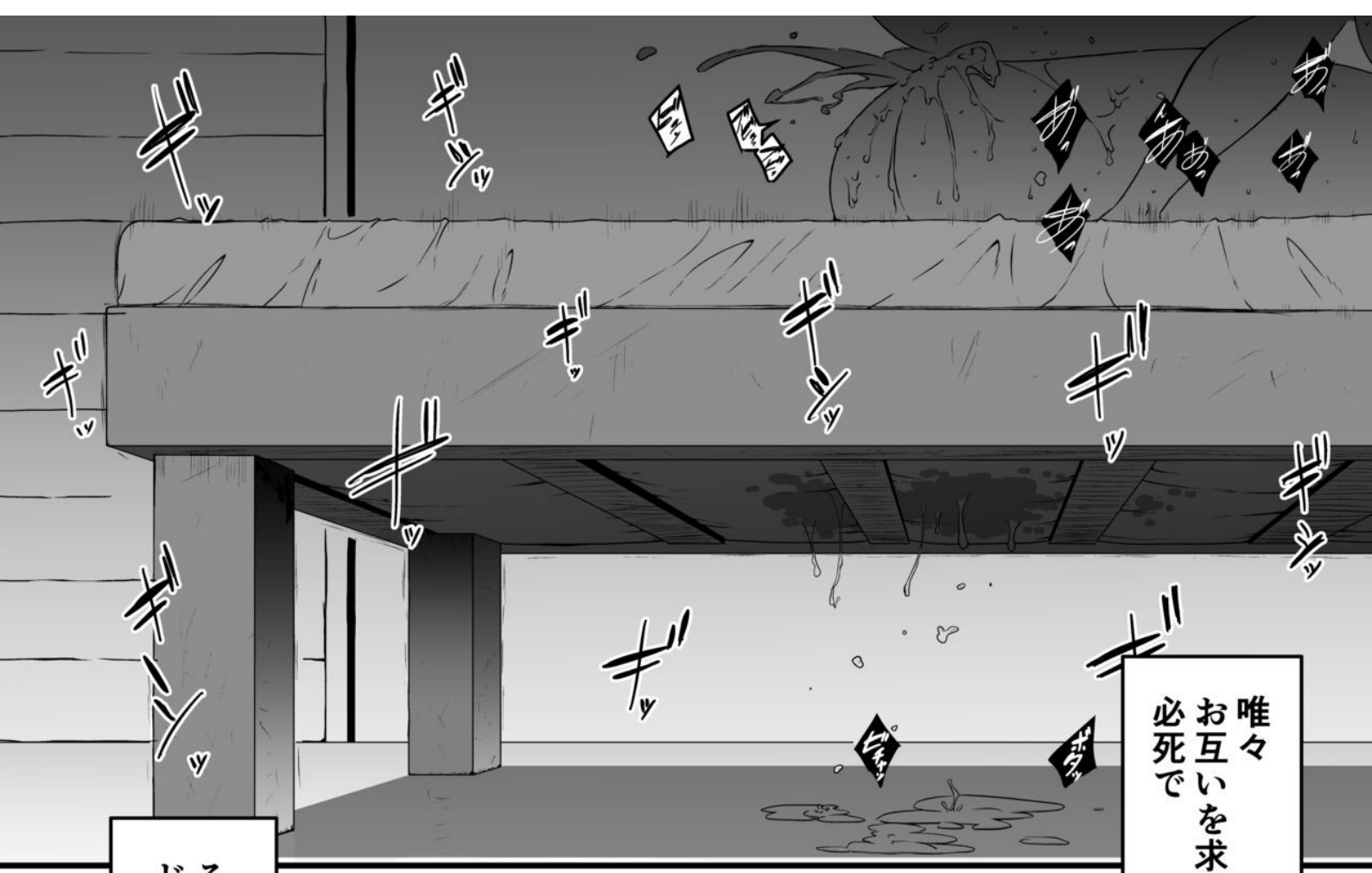
ダメ
あと5回上手に
イけたらだよ

見てあげる
からね

やあだ…！
かおみないでえ！

この時はそこまで
考えが及ばなかったし
何より





唯々
お互いを求めるのに
必死で

それ以外は
どうでも良かった



ふひっ!
ふあっ

すぎい!

ふひい!

すふい!

すぎい!



すきっ
だいすきだよ!!

イクっ!!
いっしょに
イこ!?

うんっ

わたしもっ
すきい
だいすきい!!

全てを投げ出し
愛する人と
重なり合う

しあわせ
幸福な時間だった



そして

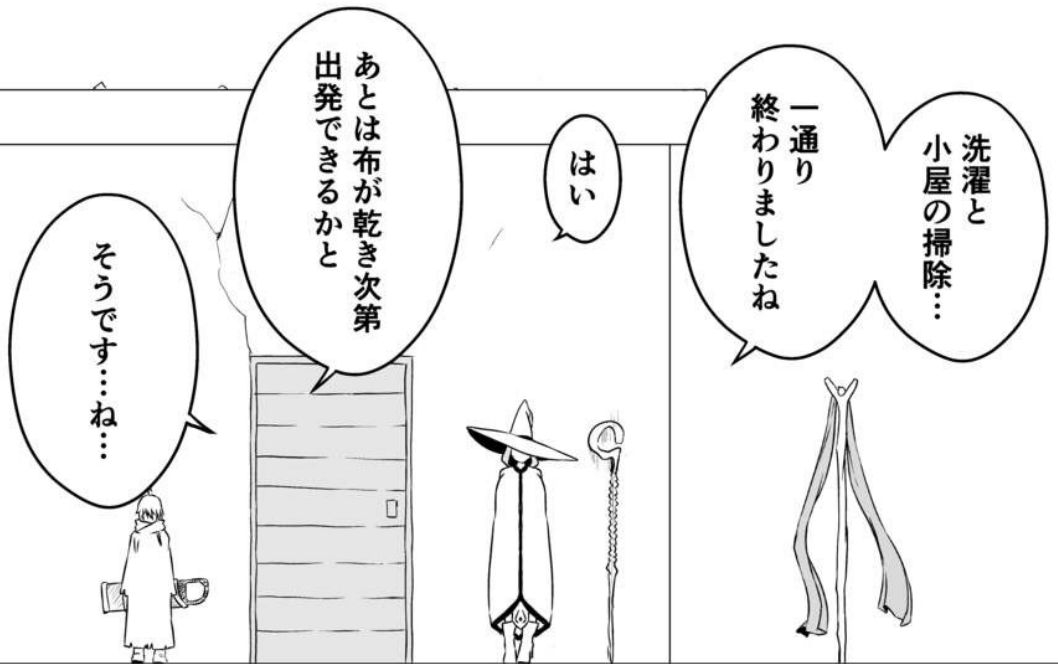
幾夜経たかは
わからないが

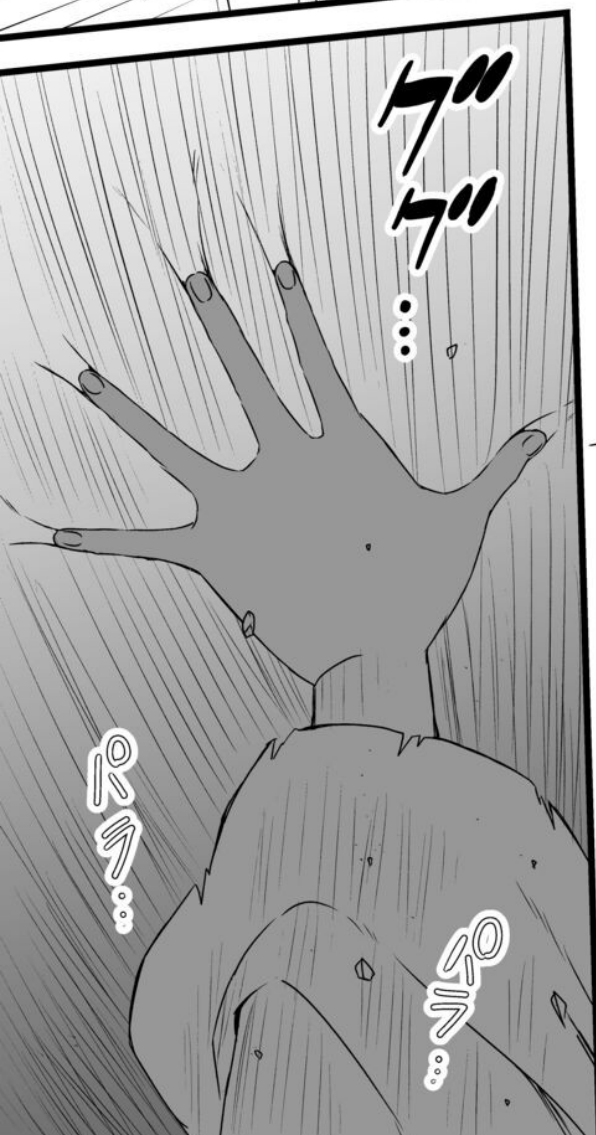
ある朝
目醒めると

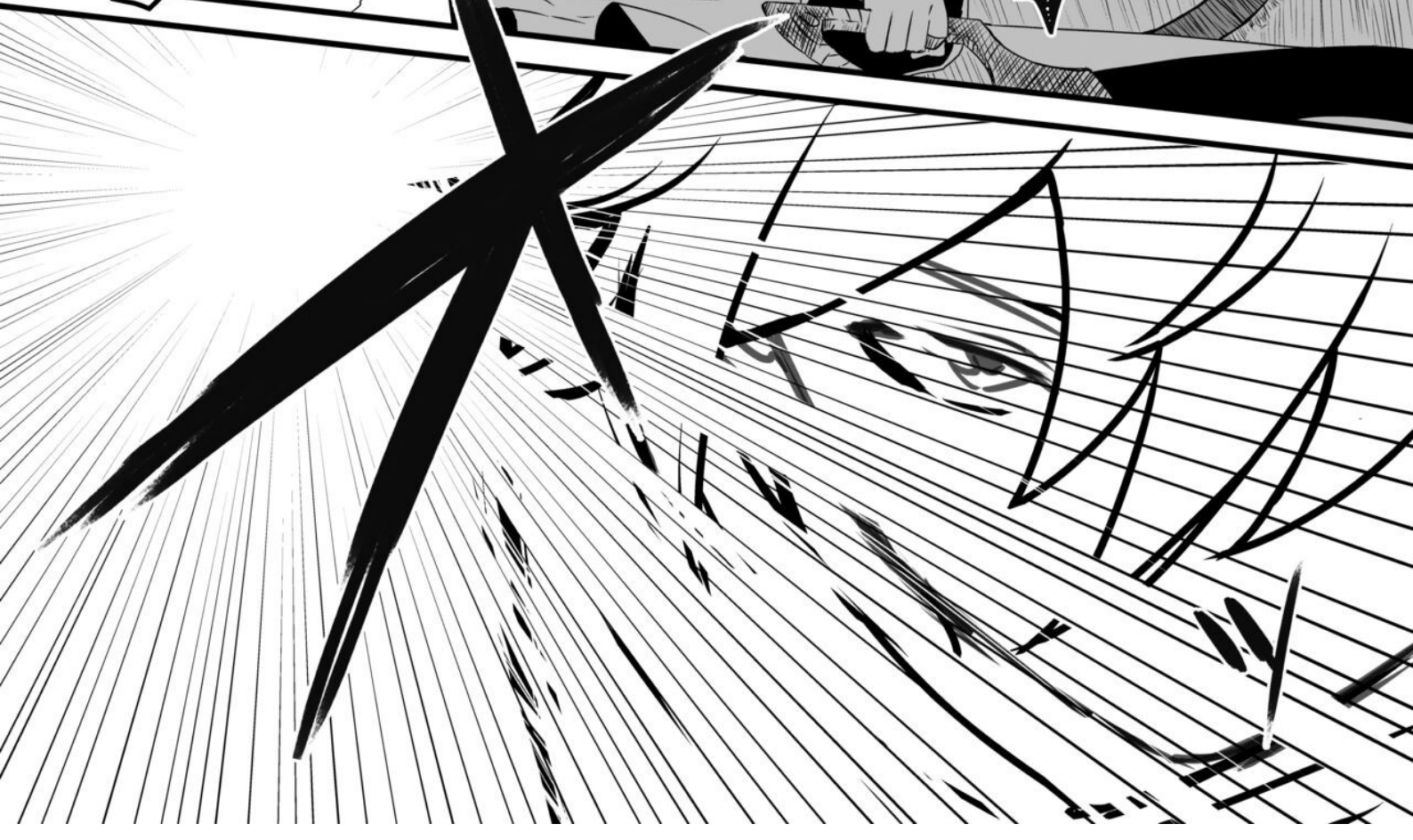
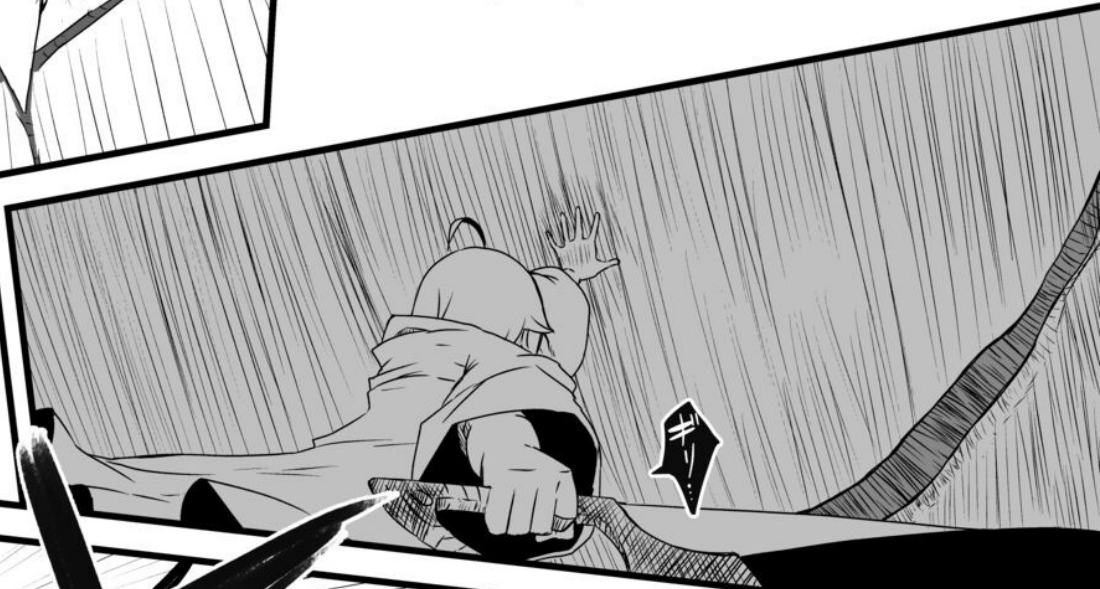
私達の性衝動は

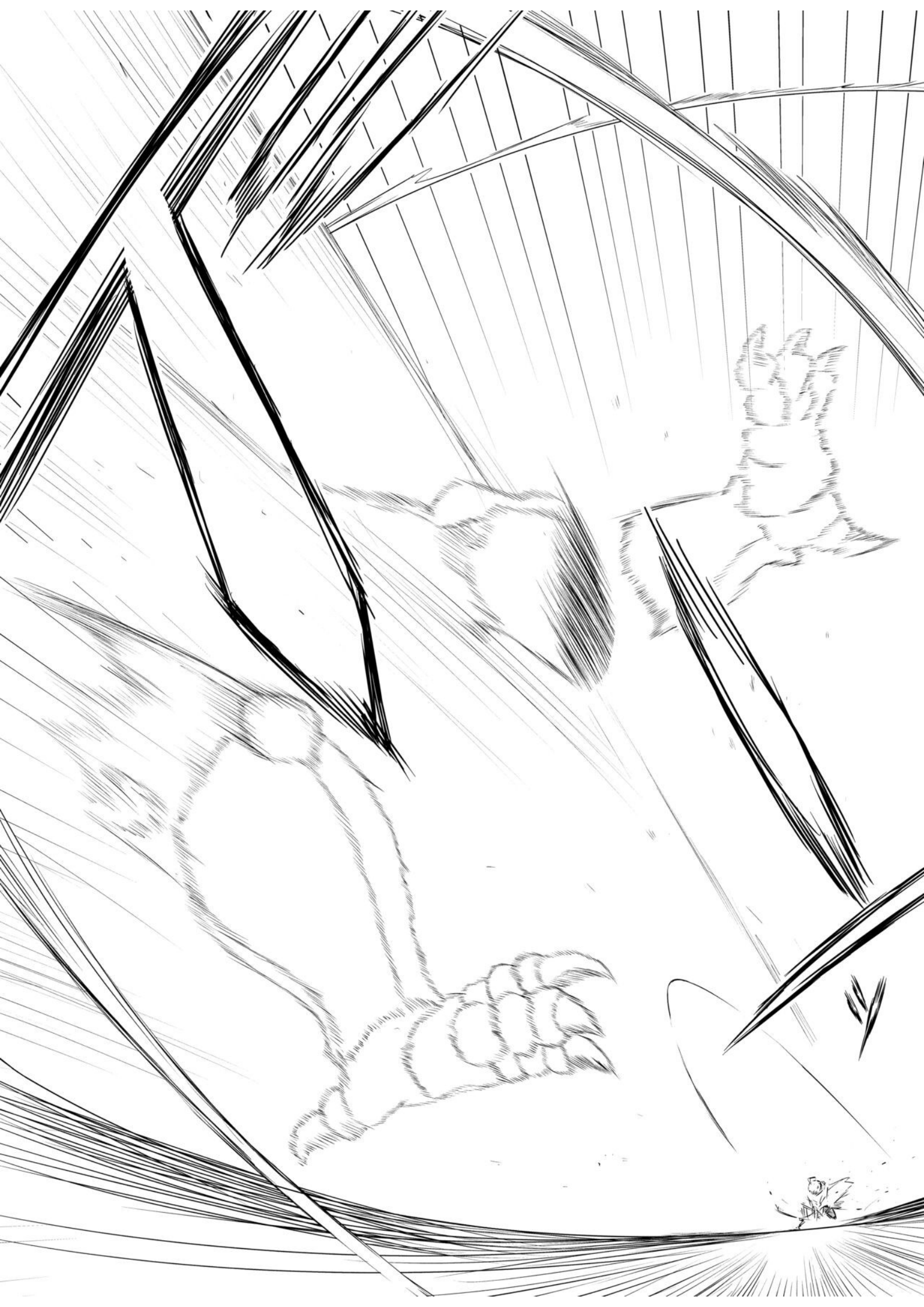
治まっていた

.....











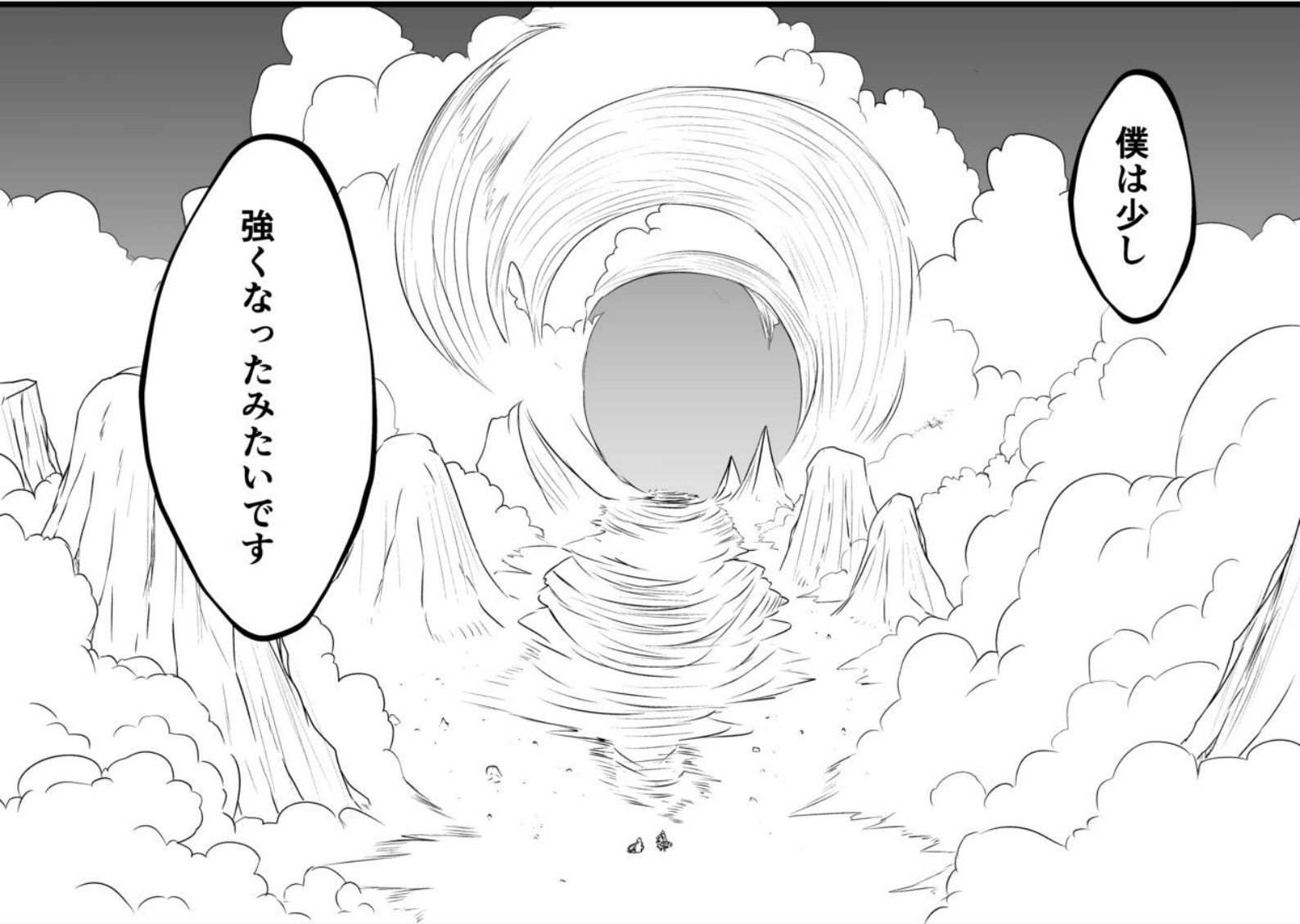
今朝から感じてた
違和感の正体

でも…おかげで
「確認」できました



…あの時
僕が負けた
魔物ですね

後を尾けて
きたんでしょ



強くなったみたいですが

僕は少し



……

なぜ…どうやって
この短期間で
ここまでの強化を…

しかも…大地と
空まで抉れて…

それが
跡形も無く…!

…あの魔物は…現在
発見されてる中でも
指折りの強さです…



…サニアさんのおかげだと思います

えっ？

サニアさんから僕に注入した生命エネルギーが

何日もかけて僕のちからとして定着した…

そんな感覚を感じます

そんな事が…？
でも…確かにそれくらいしか思い当たる事は…

…サニアさんは僕に死んで欲しくないと
言ってくれました

でも…
今の僕なら…

以前よりも強くなった僕なら

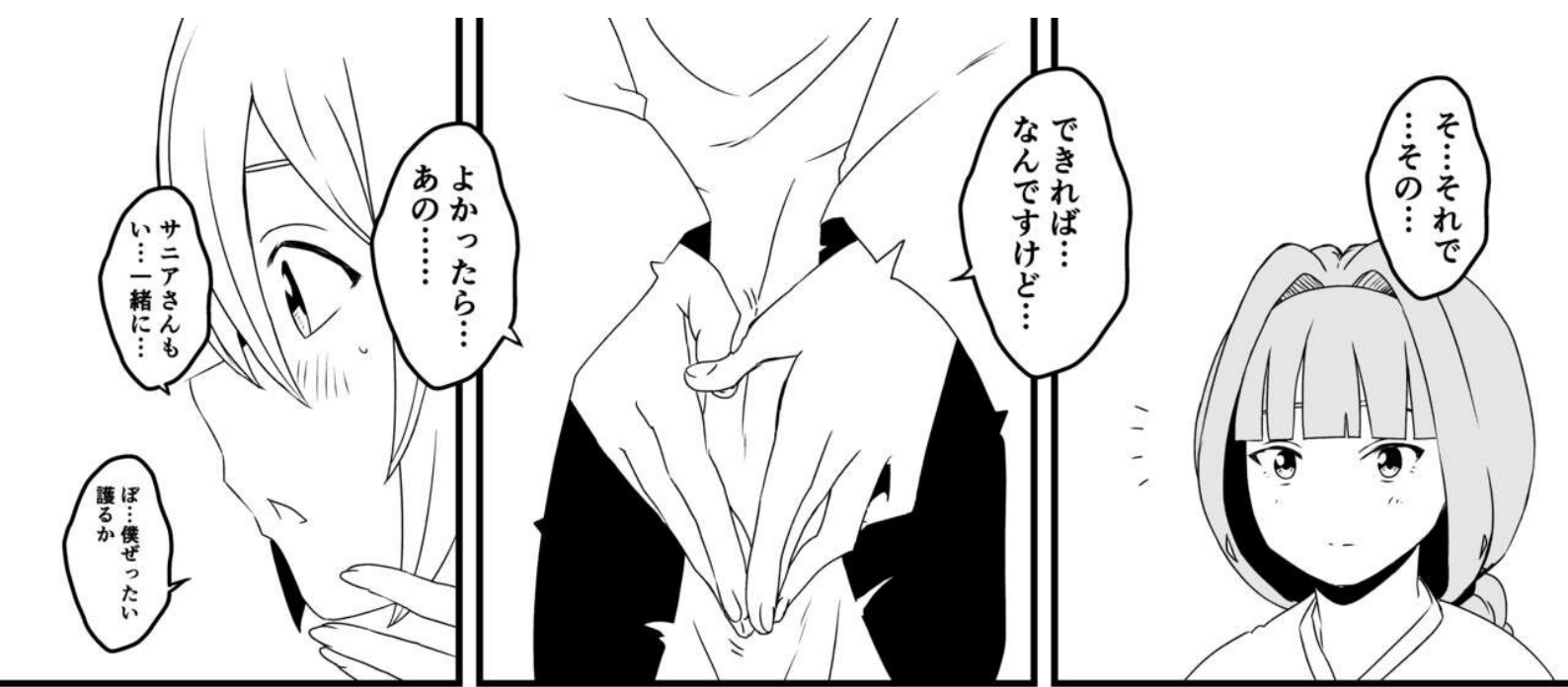
多少は世界の平和に貢献できるかもしれない

だから僕は…

旅を続けます

はい

……



ら

あゆ



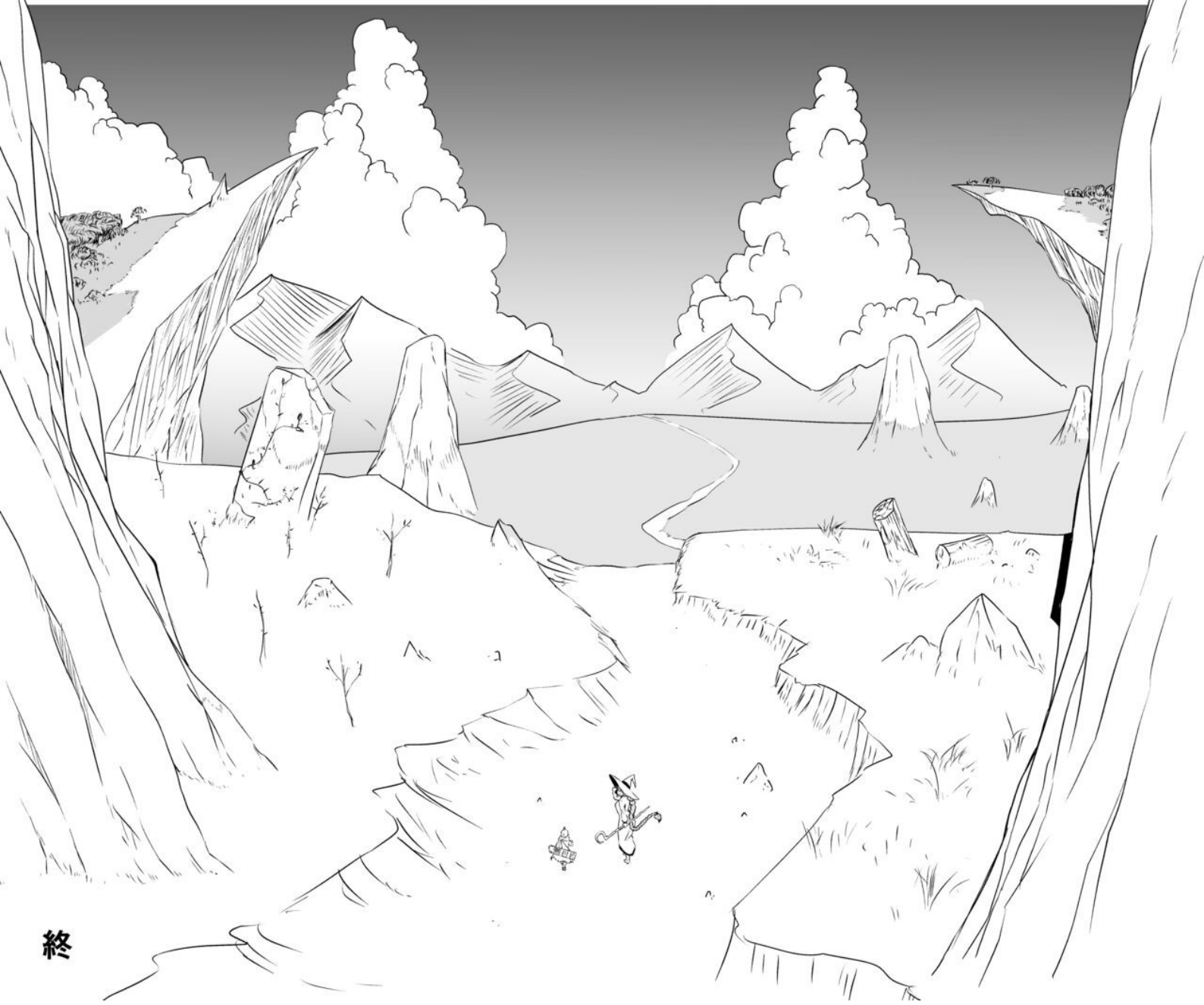
はっ
はい……!



行きましょう
剣士様

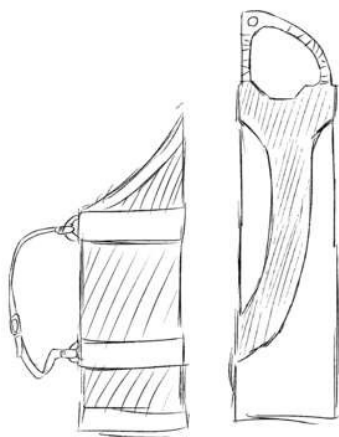
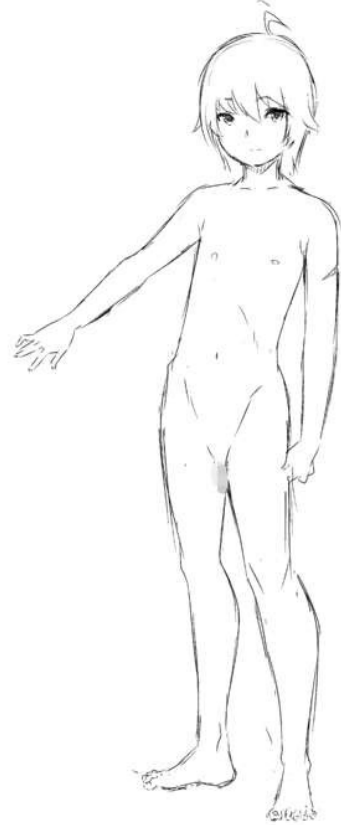


ああ



終

カイ(剣士)



サニア(僧侶)

